

「はたらき」を化学する

2013年度決算説明資料

三洋化成工業株式会社
代表取締役社長 安藤 孝夫

<http://www.sanyo-chemical.co.jp/>
コード番号:4471



<注意事項>

この資料に記載している金額は表示単位未満を切り捨てで、その他、比率等は表示単位未満を四捨五入しております。

<免責事項>

この資料には、2014年5月12日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測等が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動・原料価格の動向等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

<IRに関するお問い合わせ>

三洋化成工業株式会社 広報部

TEL 075-541-4312

FAX 075-551-2557

E-mail pr-group@sanyo-chemical.com

会社概要

創 立:1949(昭和24)年11月1日

本 社:京都市東山区

資 本 金:13,051百万円

大 株 主:豊田通商(株):19.4%、東レ(株):17.4%

(株)日本触媒:5.0%、JXホールディングス(株):4.8%

(持株比率は、自己株式(7,401,797株)を控除して算出しております。)

[2014年3月31日現在]

国内営業所:東京、大阪、名古屋、広島、福岡、富山

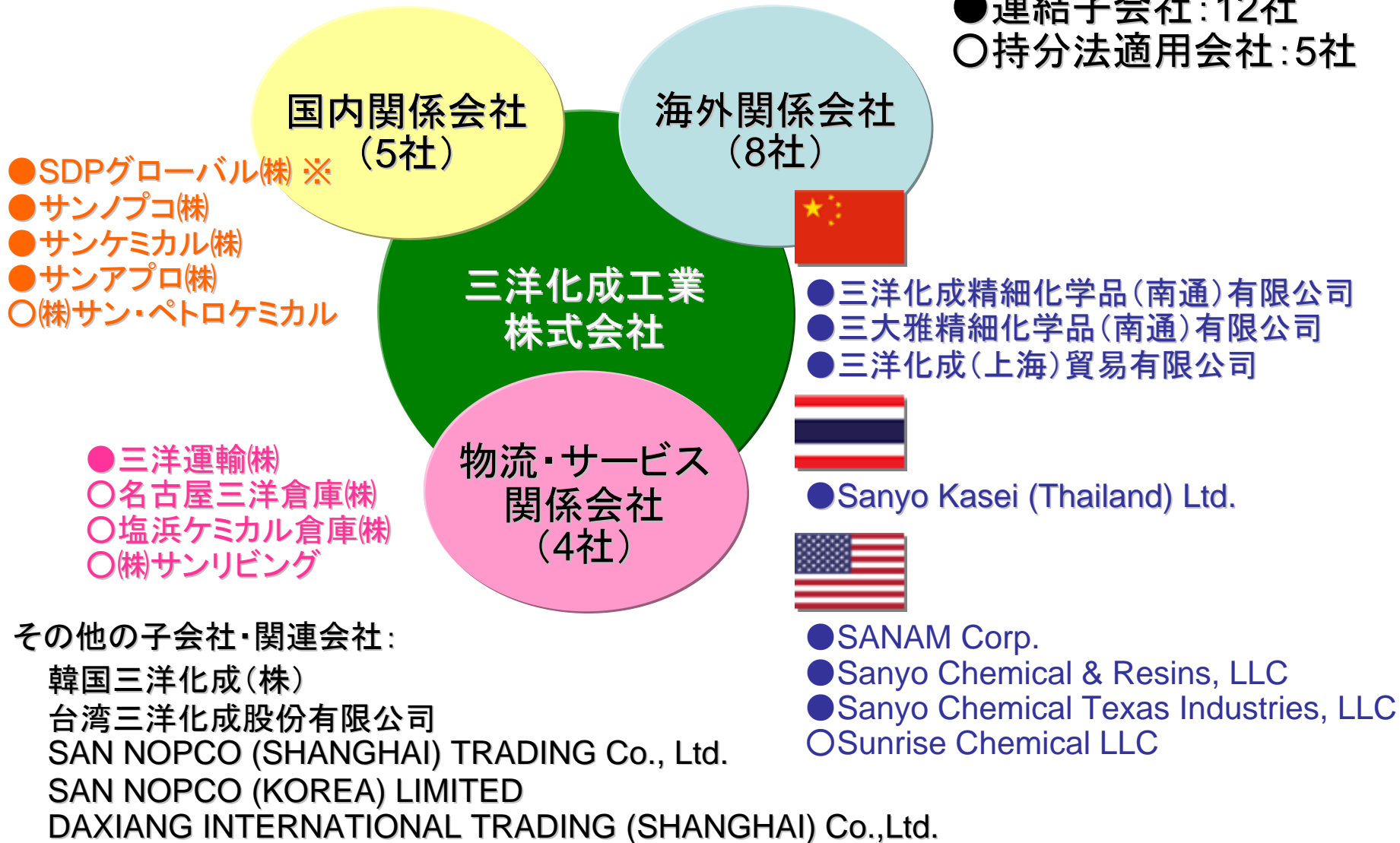
国内工場:名古屋、衣浦、鹿島、京都、川崎(サンケミカル)

従業員数:1,917名(連結)[2014年3月31日現在]

事業内容:約3,000種のパフォーマンス・ケミカルス

(機能化学品)の製造販売

三洋化成グループ



●連結子会社: 12社
○持分法適用会社: 5社



※: 当社と豊田通商(株)は、2013年9月30日、連結子会社サンダイヤポリマー(株)に関し、新合併契約書を締結し、同社の商号を「SDPグローバル株式会社」に変更いたしました。

国内生産拠点



京都工場・本社・研究所
(東山区、約2.6万m²)



鹿島工場
(茨城県神栖市、約13万m²)



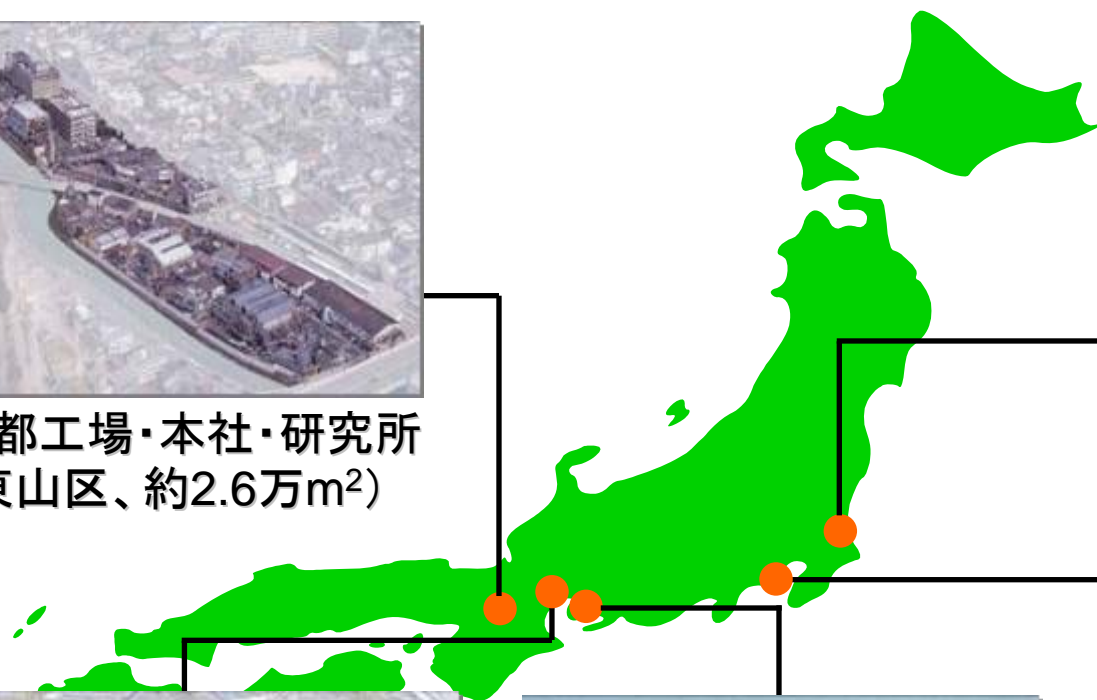
名古屋工場
(愛知県東海市、約10万m²)



衣浦工場
(愛知県半田市、約14.0万m²)




サンケミカル 川崎工場
(神奈川県川崎市、約1.1万m²)⁴



海外生産拠点

 三洋化成精細化学品(南通)有限公司



 三大雅精細化学品(南通)有限公司



 Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.




Sanyo Chemical Texas Industries, LLC



Sanyo Chemical & Resins, LLC


海外営業拠点




 三洋化成(上海)貿易有限公司

 SAN NOPCO (SHANGHAI) TRADING Co., Ltd.

 韓国三洋化成株式会社

 SAN NOPCO (KOREA) LIMITED



 台湾三洋化成股份有限公司

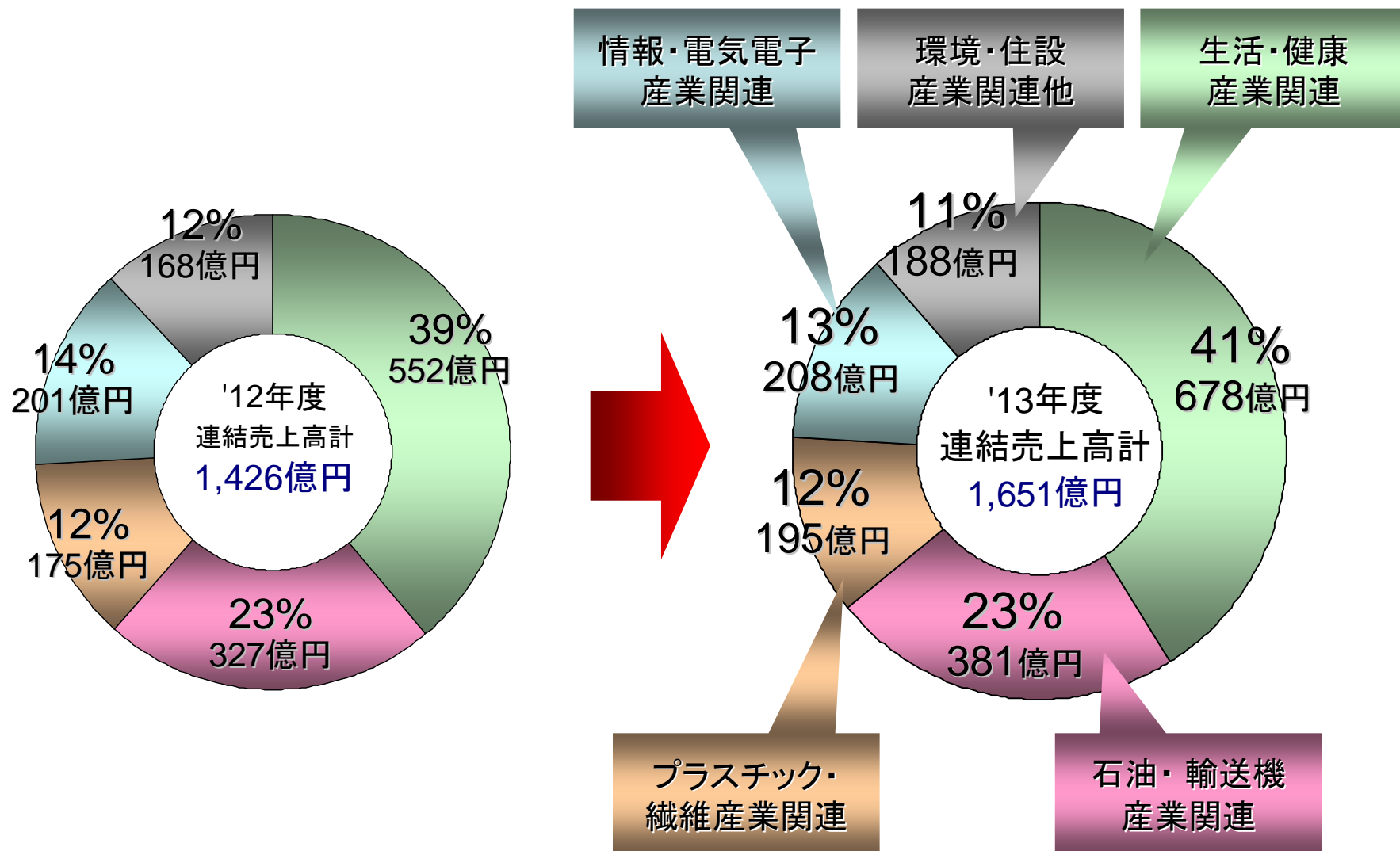


 SANAM Corp.

産業分野別主要製品

大分類	中分類	主要製品
生活・健康 産業関連	生活産業関連	洗剤・洗浄剤用界面活性剤、ヘアケア製品用界面活性剤、製紙用薬剤
	健康産業関連	高吸水性樹脂(SAP)、医薬品原料、殺菌消毒剤、外科用止血材、EIA(酵素免疫測定法)用臨床検査薬、人工腎臓用ポッティング材
石油・輸送機産業関連		自動車内装表皮材用ウレタンビーズ(TUB)、ポリウレタンフォーム用原料(PPG)、潤滑油添加剤、燃料油添加剤、水溶性切削油、非ハロゲン系洗浄剤、合成潤滑油ベース、デザインモデル製作用盛り付け樹脂、自動車塗料用樹脂
プラスチック ・繊維 産業関連	プラスチック 産業関連	永久帯電防止剤、顔料分散剤、樹脂改質剤、ポリウレタンエラストマー原料、塗料用樹脂、モデル製作用合成木材
	繊維産業関連	繊維製造用薬剤、炭素繊維用薬剤、ガラス繊維用薬剤、人工皮革・合成皮革用ウレタン樹脂
情報 ・電気電子 産業関連	情報産業関連	重合トナー中間体ポリエステルビーズ(PEB)、トナーバインダー
	電気電子 産業関連	アルミ電解コンデンサ用電解液、電気二重層キャパシタ用電解液、電子部品製造工程用薬剤、UV・EB硬化樹脂
環境・住設産業関連他		廃水処理用高分子凝集剤、家具・断熱材用PPG、泥水用薬剤、反応性ホットメルト接着剤、建築シーラント用原料、セメント用薬剤

連結産業分野別売上高構成



'13年度業績

(億円)

連結	'12年度	'13年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	1,426.5	1,651.8	225.3	16
営業利益	61.8	81.1	19.2	31
経常利益	72.6	92.1	19.4	27
純利益	41.7	49.1	7.3	18
包括利益	65.6	110.7	45.0	69

(億円)

単体	'12年度	'13年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	947.4	1,021.4	73.9	8
営業利益	28.5	32.1	3.5	12
経常利益	54.1	53.6	▲0.4	▲1
純利益	40.4	▲2.6	▲43.1	—

関係会社'13年度業績(単純合算)

連結子会社12社

(億円)

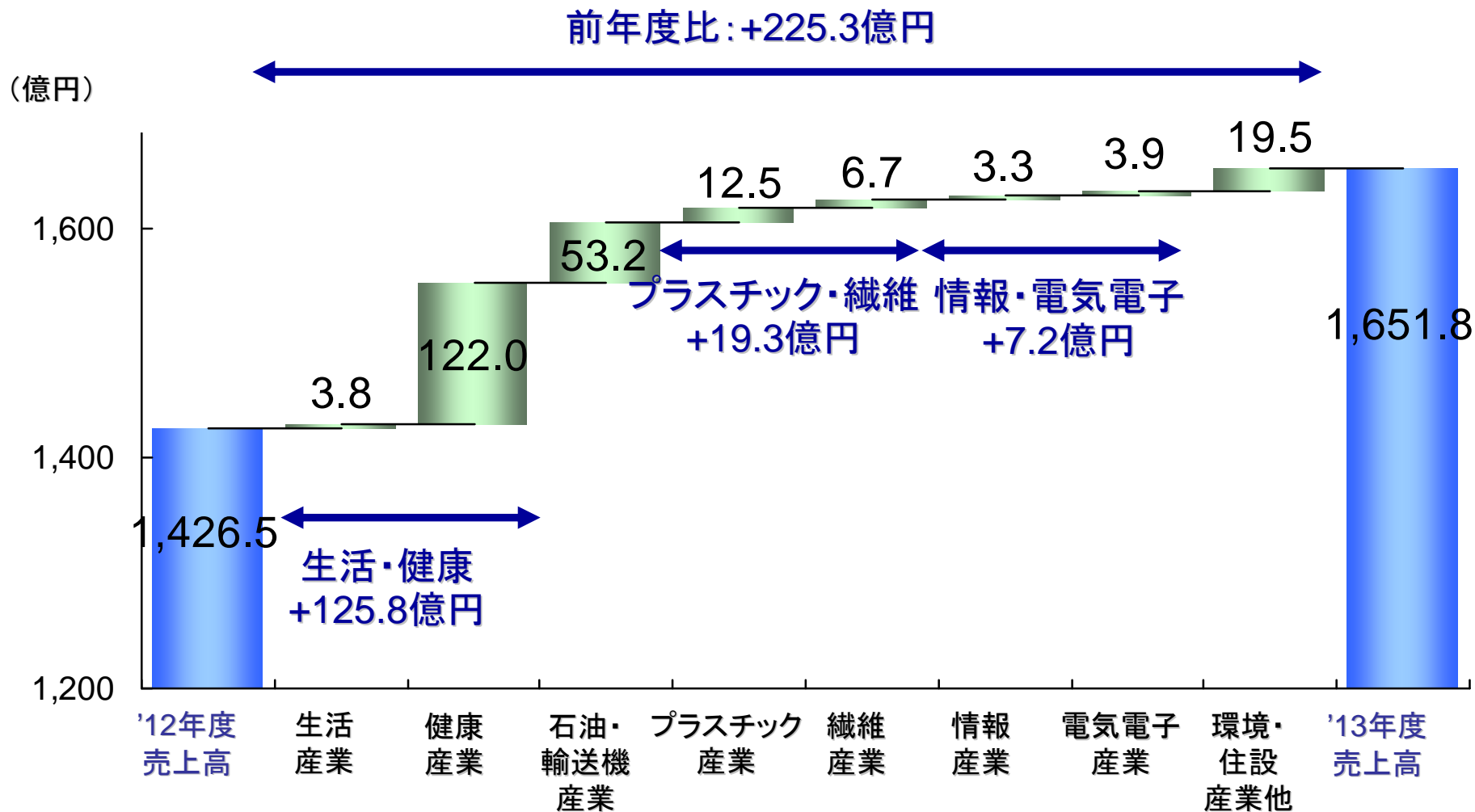
	'12年度	'13年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	754.0	989.3	235.3	31
営業利益	28.4	45.0	16.6	59
経常利益	33.5	46.2	12.7	38

内、SDPグループ(SDP & SDN)

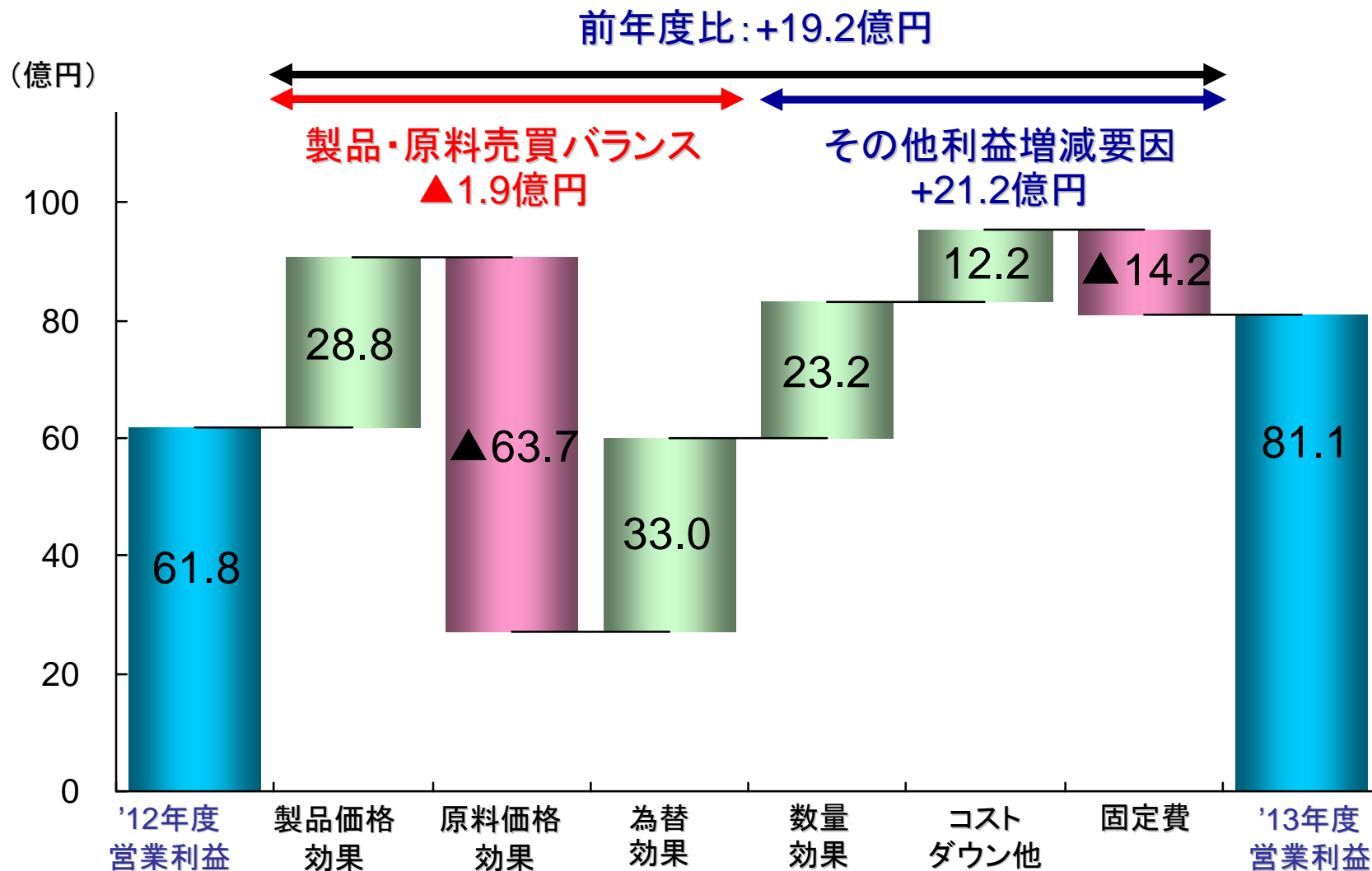
(億円)

	'12年度	'13年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	387.4	514.3	126.8	33
営業利益	13.7	25.7	11.9	87
経常利益	16.4	27.5	11.0	67

連結売上高の産業分野別前年度比増減



連結営業利益の前年度比増減要因



連結純利益の前年度比増減要因

(億円)

	'12年度	'13年度	増減額
営業利益	61.8	81.1	19.2
持分法投資損益	3.8	0.1	▲3.6
為替差損益	4.4	6.4	1.9
その他営業外損益	2.4	4.4	1.9
経常利益	72.6	92.1	19.4
固定資産除却・売却による損益	▲6.0	▲6.8	▲0.8
減損損失	—	▲3.7	▲3.7
その他特別損益	1.0	0.2	▲0.8
税金等調整前純利益	67.7	81.7	14.0
法人税等	▲20.1	▲24.9	▲4.8
少数株主利益控除	▲5.8	▲7.6	▲1.7
当期純利益	41.7	49.1	7.3

連結貸借対照表

(億円)

	2013年 3月31日	2014年 3月31日	増減額	主な増減要因
流動資産	738	812	73	現金及び預金(53)、受取手形及び売掛金(4)、 たな卸資産(13)
固定資産	815	852	37	投資有価証券(38)
資産合計	1,554	1,665	110	
流動負債	504	538	33	支払手形及び買掛金(7)、短期借入金(2)、 一年以内返済予定長期借入金(28)
固定負債	106	87	▲19	長期借入金(▲30)、繰延税金負債(13)
負債合計	611	626	14	
株主資本	866	899	32	当期純利益(49)、配当金支払(▲16)
その他 包括利益	45	92	46	その他有価証券評価差額金(23)、 為替換算調整勘定(46)
少数株主持分	29	47	17	
純資産合計	942	1,039	96	
負債・純資産合計	1,554	1,665	110	

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	'12年度	'13年度	増減額	主な増減要因
営業活動CF	132	157	24	
税金等調整前純利益	67	81	14	
減価償却費	92	96	4	
減損損失	—	3	3	
持分法投資損益	▲3	▲0	3	
運転資金の増減	▲20	0	20	売上債権(7)、たな卸資産(8)、仕入債務(4)
法人税等	▲8	▲21	▲12	
その他	5	▲2	▲8	利息及び配当金の受取額(▲8)
投資活動CF	▲134	▲86	47	
フリーCF	▲1	71	72	
財務活動CF	4	▲25	▲29	('13年度) 借入・返済(▲13)、配当金支払(▲16)
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	7	5	
現金及び現金同等物の増減額	5	53	47	
現金及び現金同等物の期首残高	93	101	8	
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	2	—	2	
現金及び現金同等物期末残高	101	154	53	

主要経営指標

	単位	'12年度	'13年度	前年度比
総資産	億円	1,554	1,665	+110
総資産当期純利益率	%	2.7	3.1	+0.4pt
総資産営業利益率	%	4.1	5.0	+0.9pt
自己資本	億円	912	991	+78
自己資本比率	%	58.7	59.5	+0.8pt
自己資本当期純利益率	%	4.7	5.2	+0.5pt
有利子負債	億円	186	187	+1
負債資本倍率(D/Eレシオ)	倍	0.20	0.19	▲0.01pt

'14年度業績予想

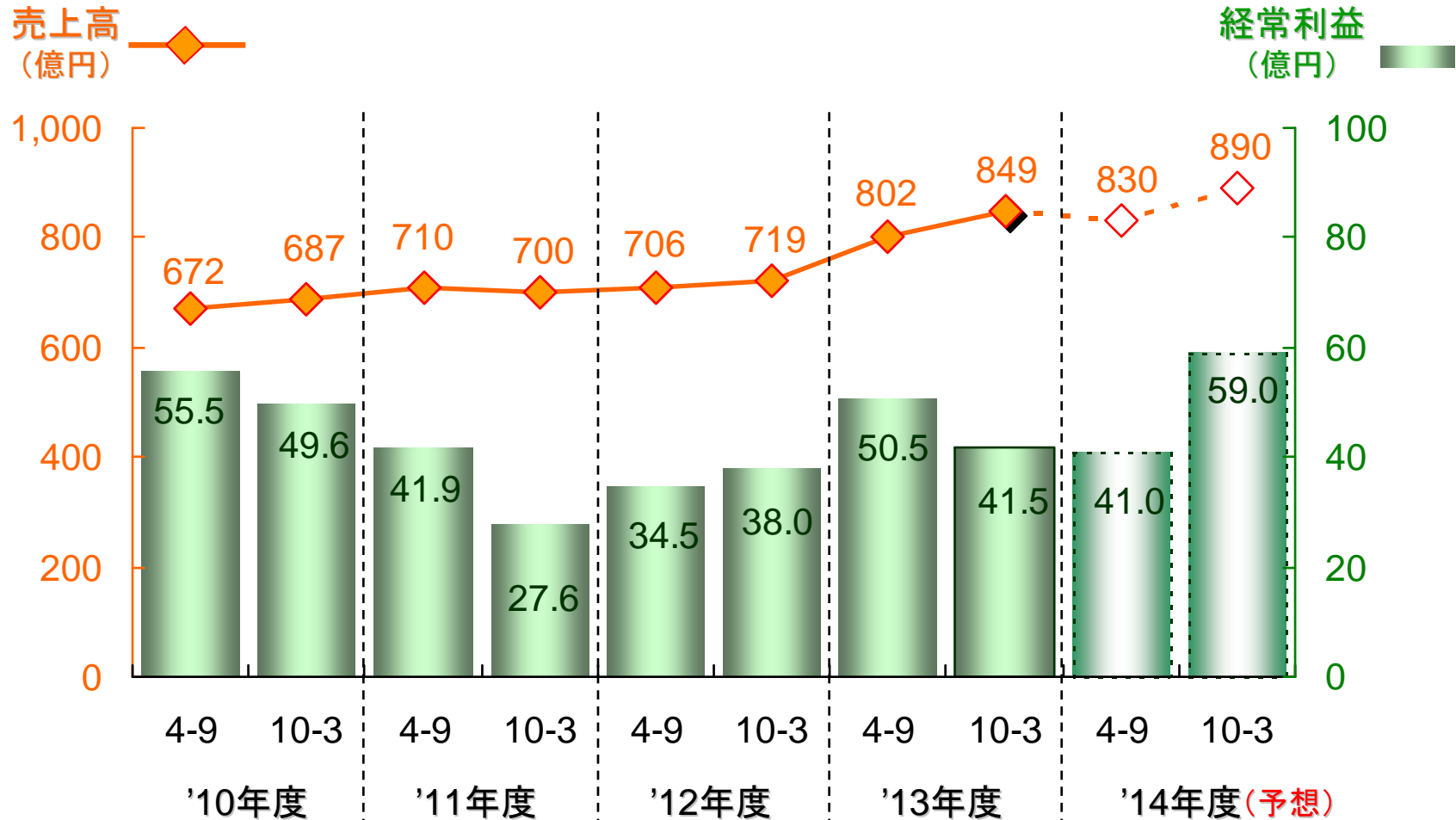
(億円)

連結	通期			第2四半期(4-9月期)		
	'14年度 予想値	'13年度 実績	増減率(%)	'14年度 予想値	'13年度 実績	増減率(%)
売上高	1,720.0	1,651.8	4.1	830.0	802.3	3.4
営業利益	88.0	81.1	8.5	37.0	41.0	▲9.9
経常利益	100.0	92.1	8.5	41.0	50.5	▲18.9
純利益	60.0	49.1	22.0	25.0	29.3	▲14.8

単体	通期			第2四半期(4-9月期)		
	'14年度 予想値	'13年度 実績	増減率(%)	'14年度 予想値	'13年度 実績	増減率(%)
売上高	1,050.0	1,021.4	2.8	510.0	492.5	3.5
営業利益	35.0	32.1	8.9	12.0	17.1	▲30.1
経常利益	55.0	53.6	2.5	23.0	28.4	▲19.2
純利益	40.0	▲2.6	—	17.0	21.1	▲19.7

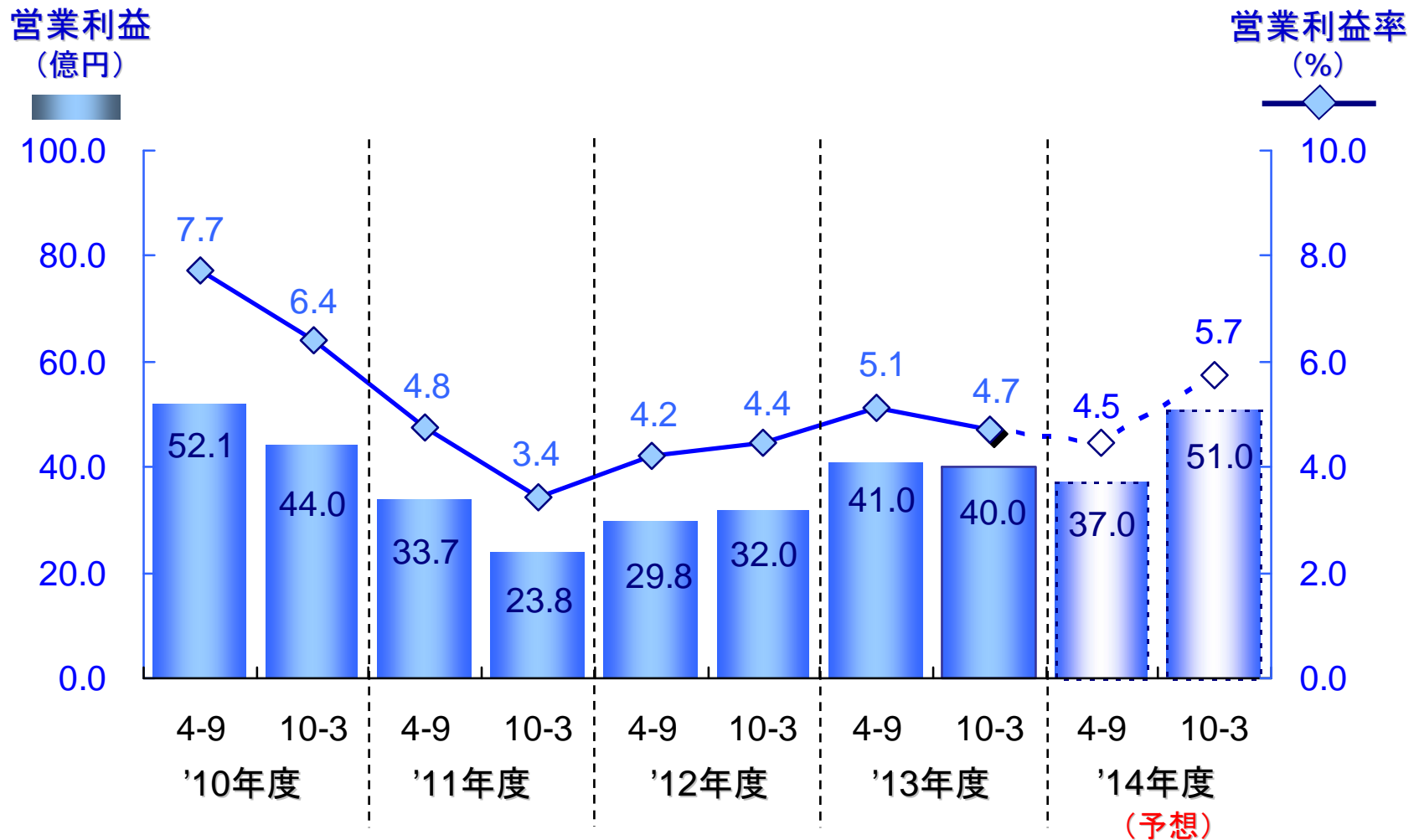
<業績予想の前提条件> 国産ナフサ価格:67千円/kl、為替レート:102円/ドル

連結業績の推移



- ・'13年度売上高は、中国でのSAP増設効果の寄与、消費増税前の駆け込み需要により大幅増収
- ・'13年度経常利益は、下期原燃料価格の高騰により利益性が悪化したものの、SAPの増収効果に加え、円高の緩和、コストダウンなどにより増益
- ・'14年度売上高は、上期、消費増税後の反動により低調、下期はSAP生産能力回復などで増収を見込む
- ・'14年度経常利益は、固定費の圧縮に加え、下期、新製品上市の寄与により増益を見込む

連結営業利益(同率)の推移



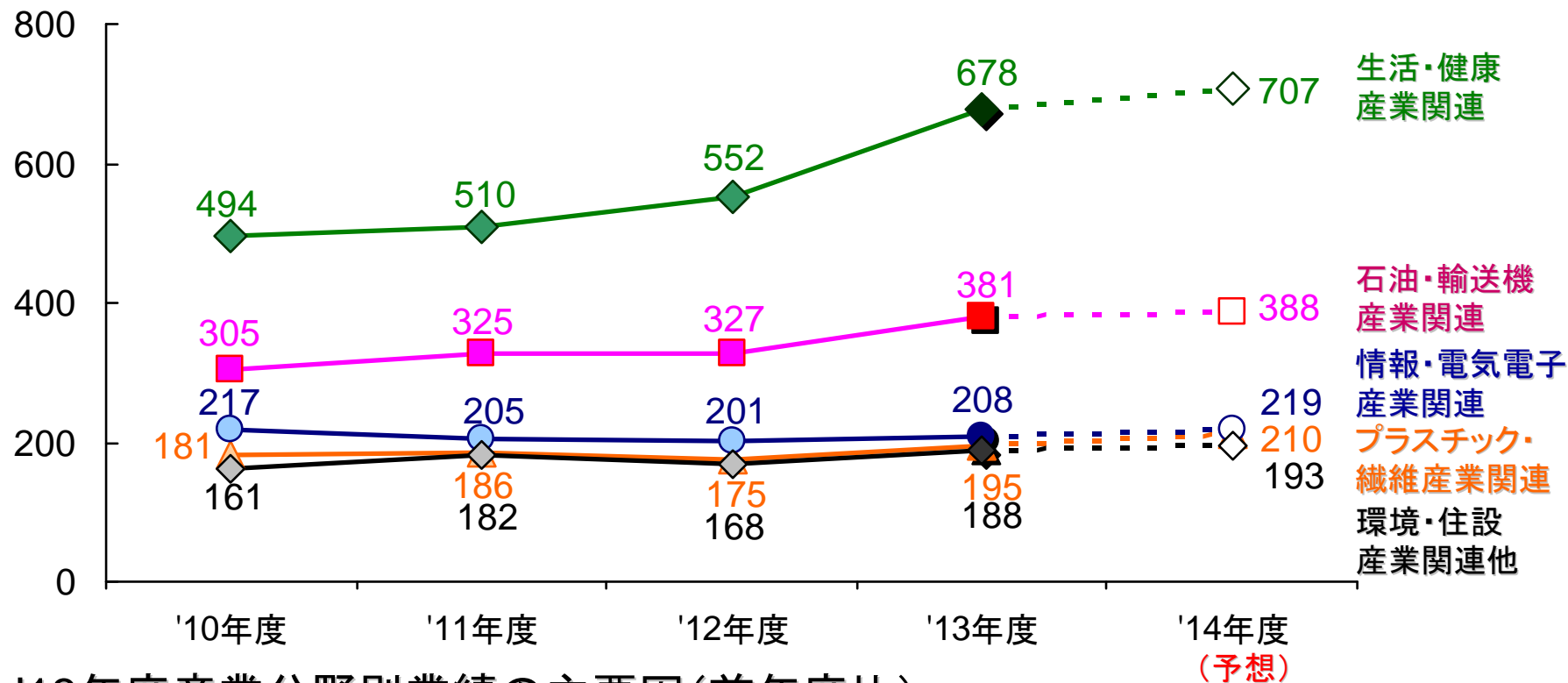
連結産業分野別売上高

(億円)

産業分野	'12年度	'13年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
生活・健康産業関連	552.8	678.7	125.8	23
生活産業関連	138.5	142.4	3.8	3
健康産業関連	414.2	536.2	122.0	29
石油・輸送機産業関連	327.9	381.1	53.2	16
プラスチック・繊維産業関連	175.6	195.0	19.3	11
プラスチック産業関連	109.6	122.1	12.5	11
繊維産業関連	66.0	72.8	6.7	10
情報・電気電子産業関連	201.1	208.4	7.2	4
情報産業関連	152.0	155.3	3.3	2
電気電子産業関連	49.1	53.0	3.9	8
環境・住設産業関連他	168.9	188.5	19.5	12
合計	1,426.5	1,651.8	225.3	16

連結産業分野別売上高の推移

(億円)



'13年度産業分野別業績の主要因(前年度比)

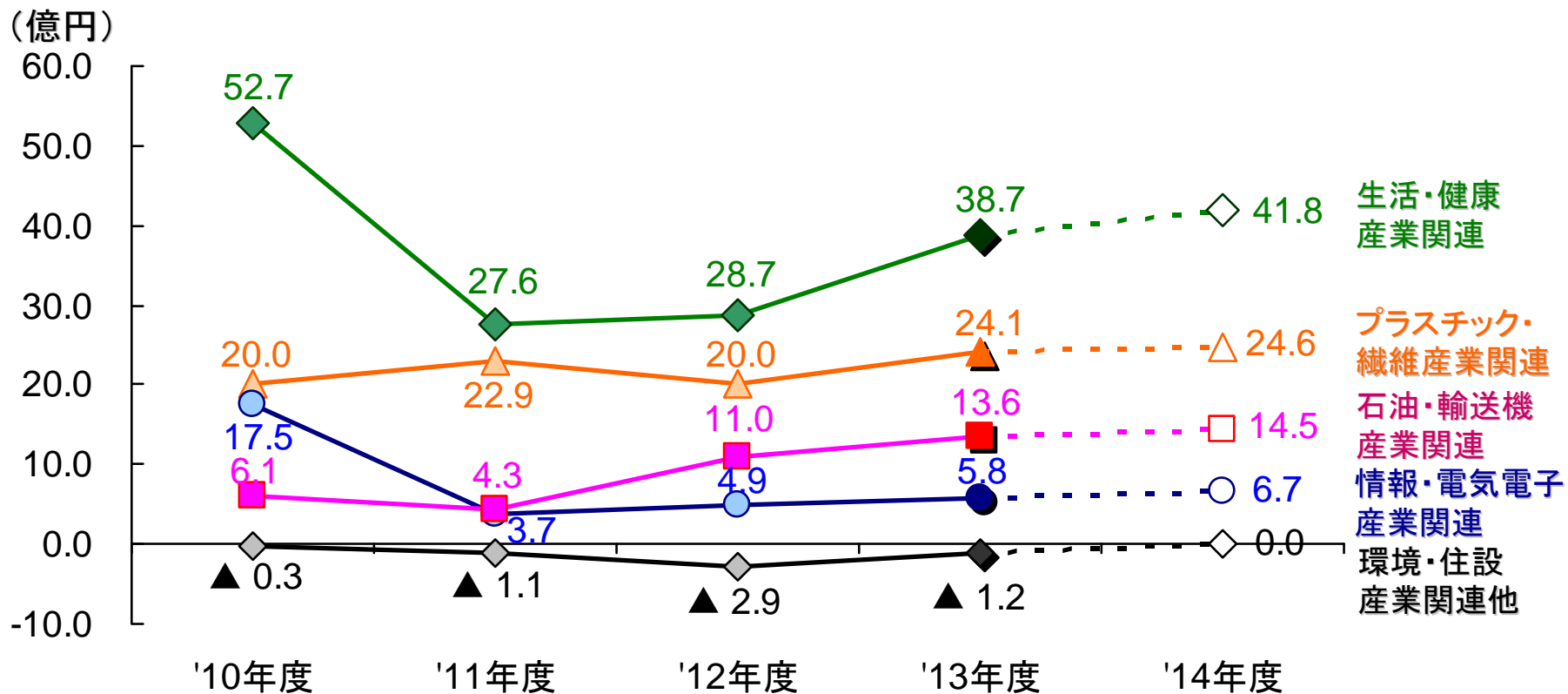
- 生活・健康産業 : 中国(SDN)におけるSAP増産効果やSG-SAPの拡販により大幅増収
- 石油・輸送機産業 : 海外におけるPPGの拡販に加え、潤滑油添加剤の需要拡大などにより増収
- プラスチック・繊維産業 : 塗料・コーティング用薬剤、永久帯電防止剤、合成皮革・弾性繊維用ウレタン樹脂が好調に推移し増収
- 情報・電気電子産業 : トナーバインダーが好調、アルミ電解コンデンサ用電解液の需要が復調するも、重合トナー中間体ポリエステルビーズが低調となり微増収
- 環境・住設産業他 : 高分子凝集剤が低調なもの、建築シーラント、PPGが好調のため増収

連結産業分野別営業利益

(億円)

産業分野	'12年度	'13年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
生活・健康産業関連	28.7	38.7	9.9	35
石油・輸送機産業関連	11.0	13.6	2.5	24
プラスチック・繊維産業関連	20.0	24.1	4.0	20
情報・電気電子産業関連	4.9	5.8	0.8	18
環境・住設産業関連他	▲2.9	▲1.2	1.7	—
合計	61.8	81.1	19.2	31

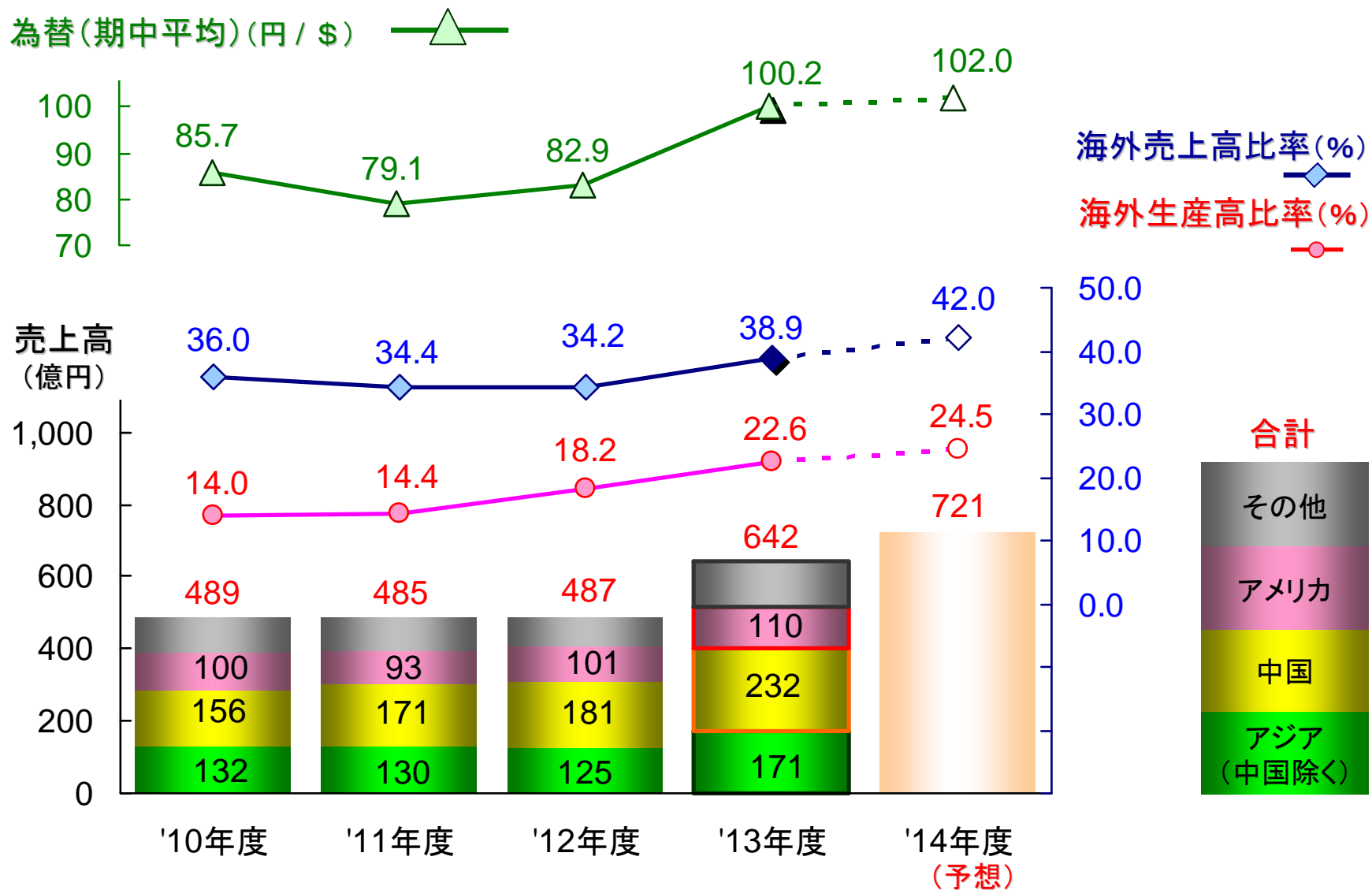
連結産業分野別営業利益の推移



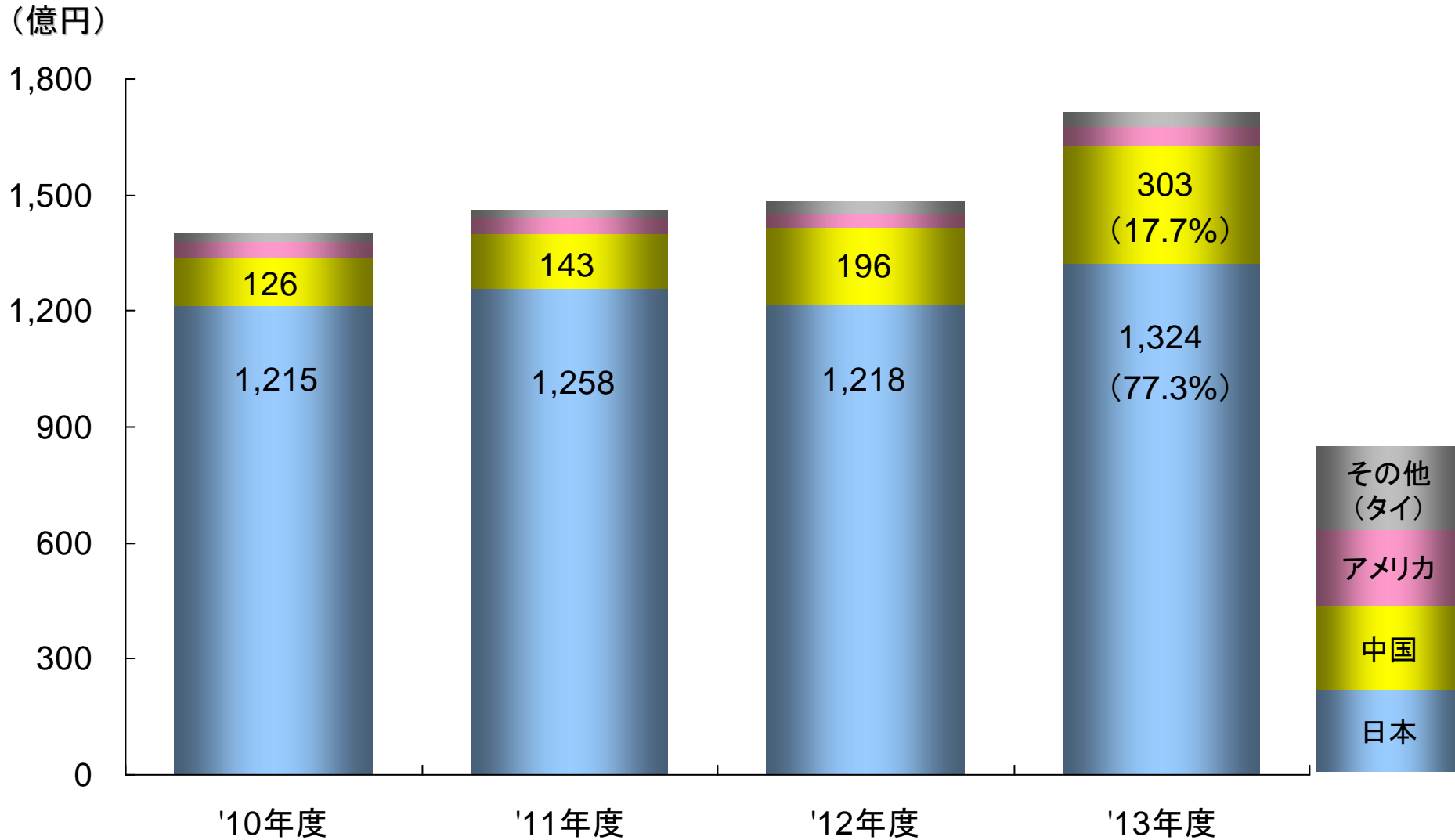
'13年度産業分野別業績の主要因(前年度比)

- 生活・健康産業 : 中国(SDN)におけるSAP増産効果やSG-SAPの拡販により大幅増益
- 石油・輸送機産業 : エンジン油用潤滑油添加剤の需要拡大などにより増益
- プラスチック・繊維産業 : 塗料・コーティング用薬剤、永久帯電防止剤、合成皮革・弾性繊維用ウレタン樹脂が好調に推移し増益
- 情報・電気電子産業 : 重合トナー中間体ポリエステルビーズが低調なものの、アルミ電解コンデンサ用電解液の需要が復調したことで増益
- 環境・住設産業他 : 高分子凝集剤が低調なものの、建築シーラント、PPGが好調のため赤字幅縮小

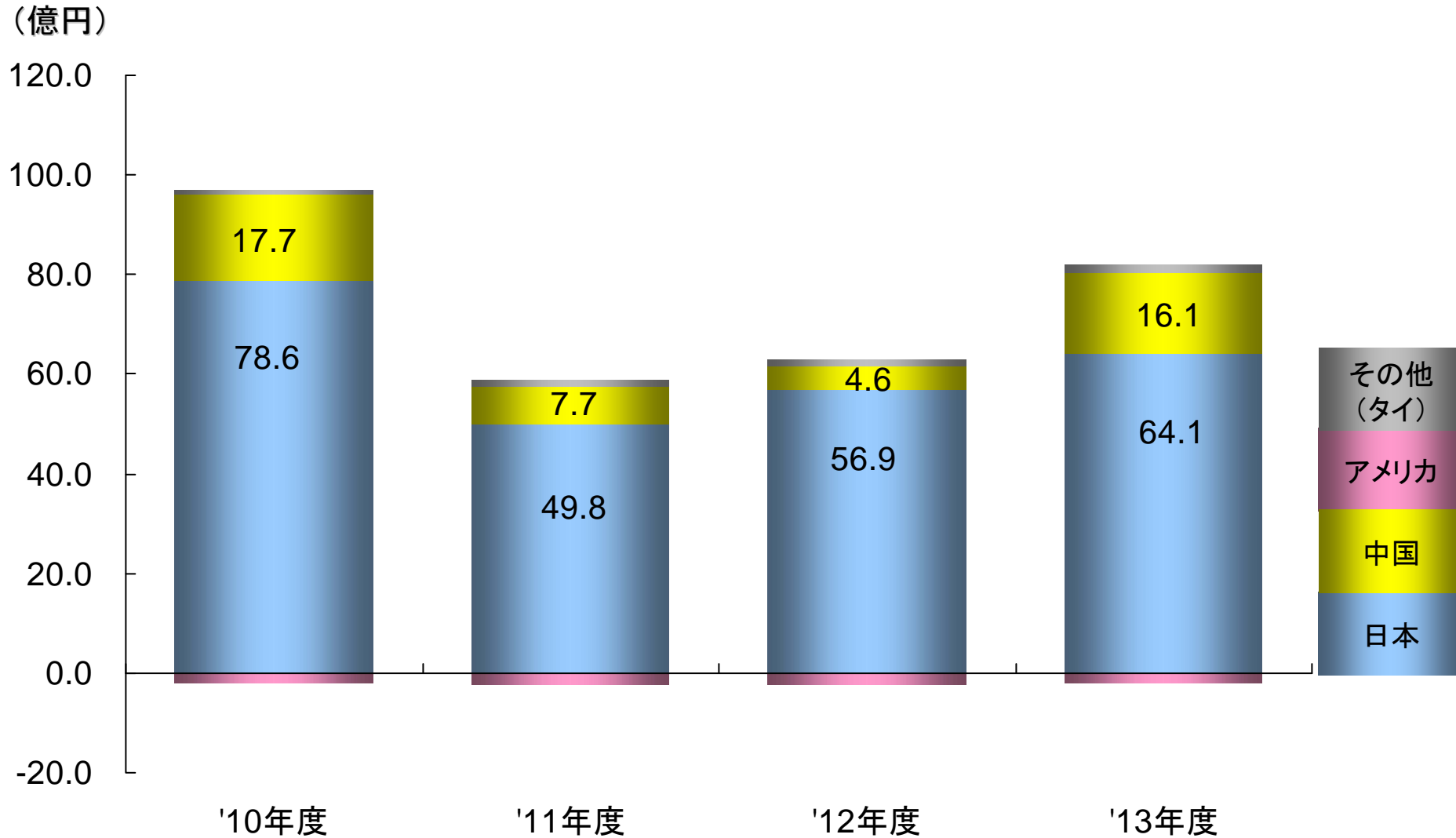
連結海外売上高の推移



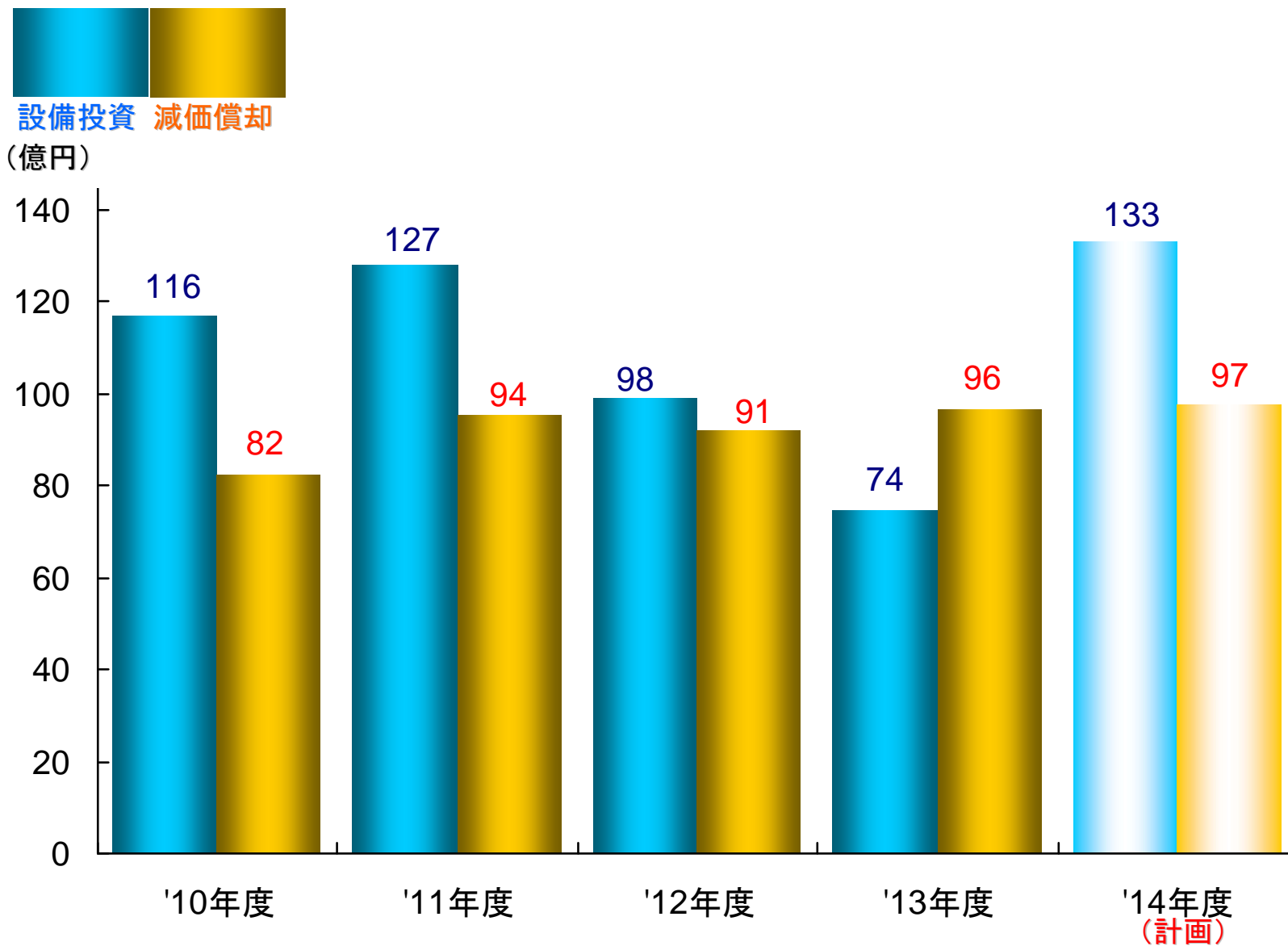
連結所在地別売上高の推移(単純合算)



連結所在地別営業利益の推移(単純合算)



連結設備投資額と減価償却費



主な設備投資アイテム

(億円)

	'13年度	'14年度 (計画)
設備投資額	74	133
減価償却費	96	97

(※)

SDN: 三大雅精細化学品(南通)

SKN: 三洋化成精細化学品(南通)

SCR: サンヨーケミカル・アンド・レジンスLLC

SKT: サンヨーカセイ(タイランド)リミテッド

(億円)

			稼働時期 (年度)	総投資額 (過年度)
単体		トナーバインダー製造設備(鹿島)	2013	26
		超臨界プロセス検討用パイロット設備(鹿島)	2013	8
		海外子会社業務システム(SAP)導入	2013-14	4
関係会社 (※)	SDN	高吸水性樹脂製造設備	2015	54
	SKN	有機合成設備	2013	4
	SCR	潤滑油添加剤製造設備	2013	7
	SKT	有機合成設備 テクニカルセンター	2014 2014	1 1

戦略的開発品の進捗状況

戦略的開発品

収益力向上と事業領域拡大を支える“原動力”

第8次戦略的開発品
(18アイテム)

新分野アイテム
(8アイテム)

エネルギー関連薬剤
電子部品用薬剤
バイオ関連薬剤 など

第7次戦略的開発品
(11アイテム)

基盤拡大アイテム
(10アイテム)

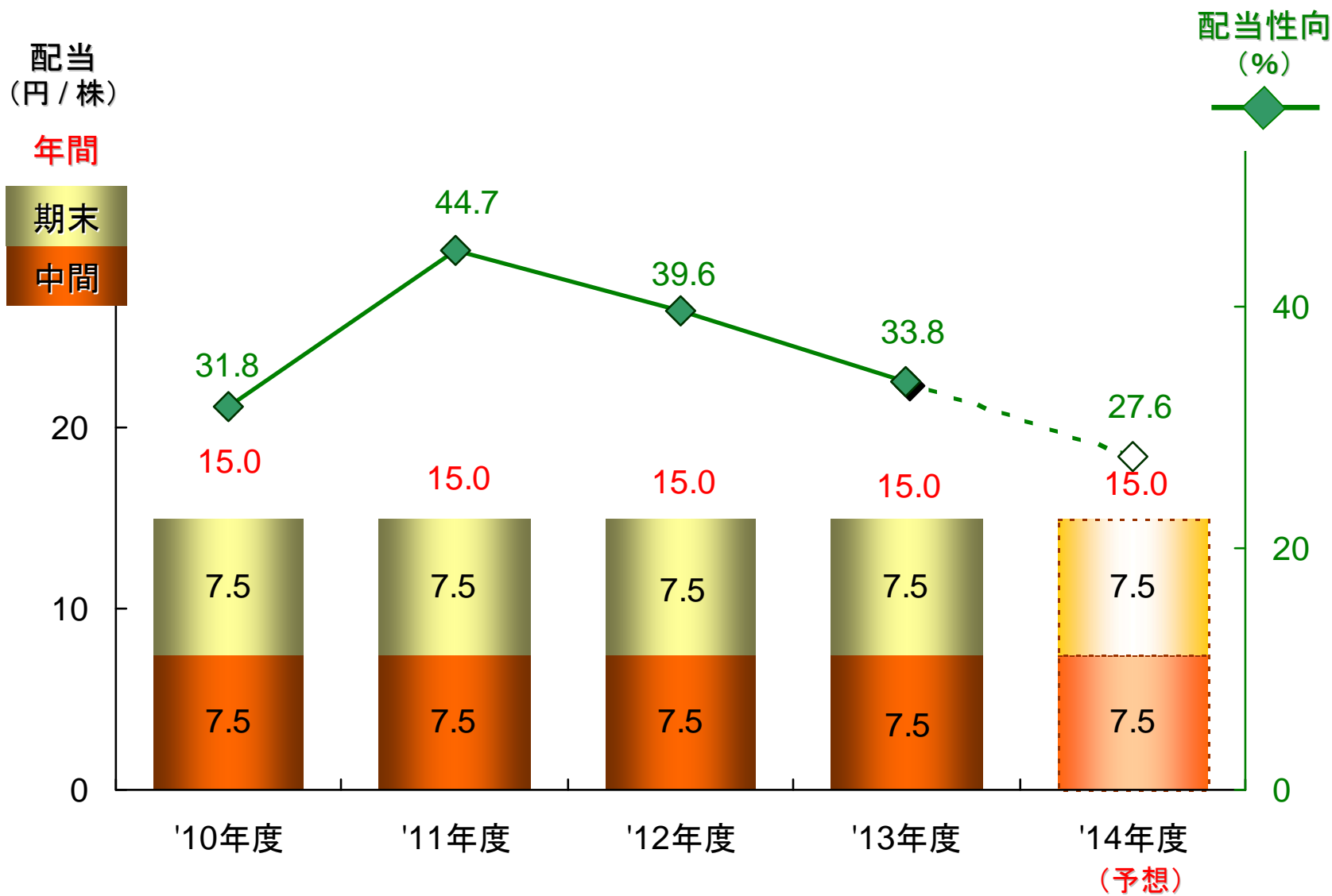
SAP
トナー用材料
PPG など (億円)

	'10年度	'11年度	'12年度	'13年度
第8次戦略的開発品	27	48	95	147
新分野アイテム	9	7	7	7
基盤拡大アイテム	17	41	88	140
第7次戦略的開発品	191	195	202	204
戦略的開発品 合計	218	243	297	352

(億円)

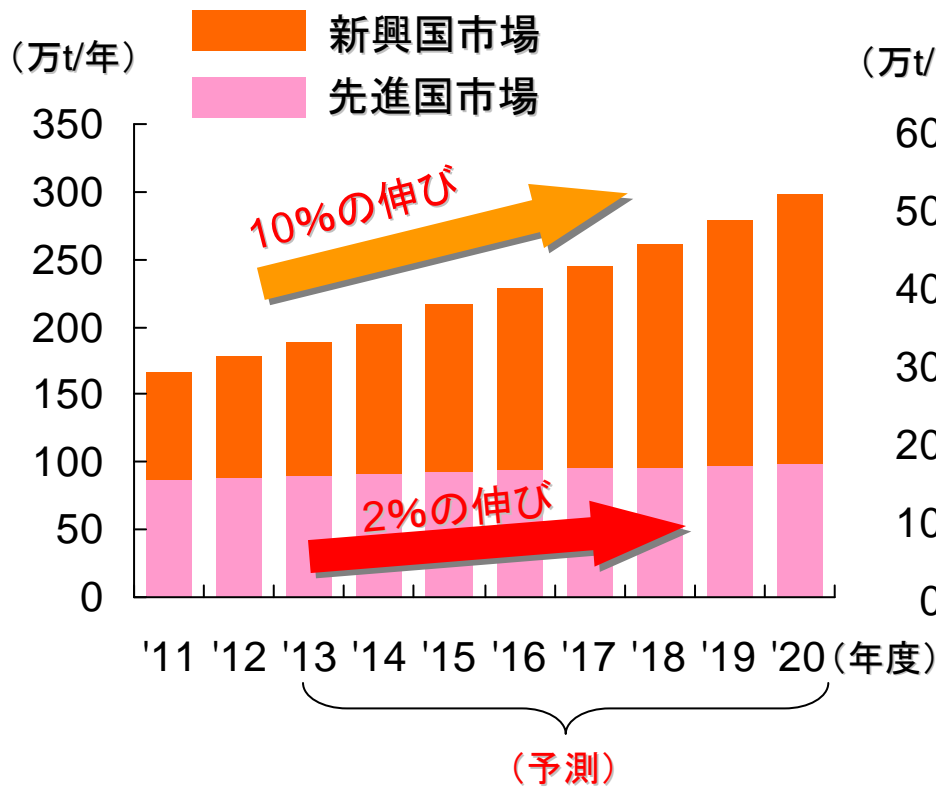
	'10年度	'11年度	'12年度	'13年度
生活・バイオ分野他	1	13	46	85
自動車分野	91	113	135	154
情報・電気電子材料分野	125	117	116	112
戦略的開発品 合計	218	243	297	352

1株当たり配当と配当性向の推移(連結)



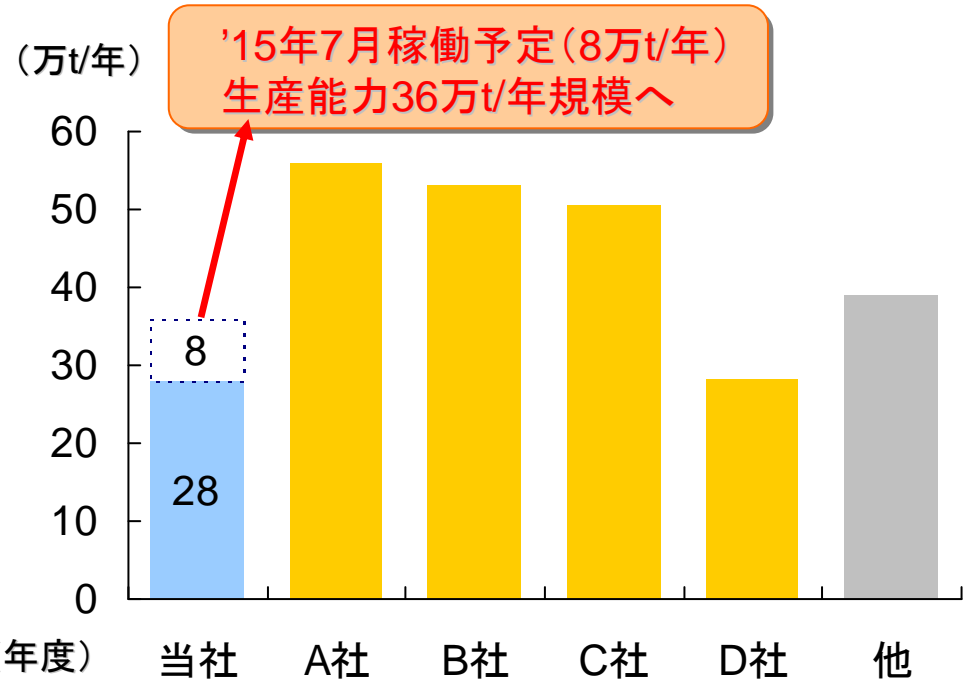
主要製品動向 (高吸水性樹脂)

SAP市場動向(自社調査)



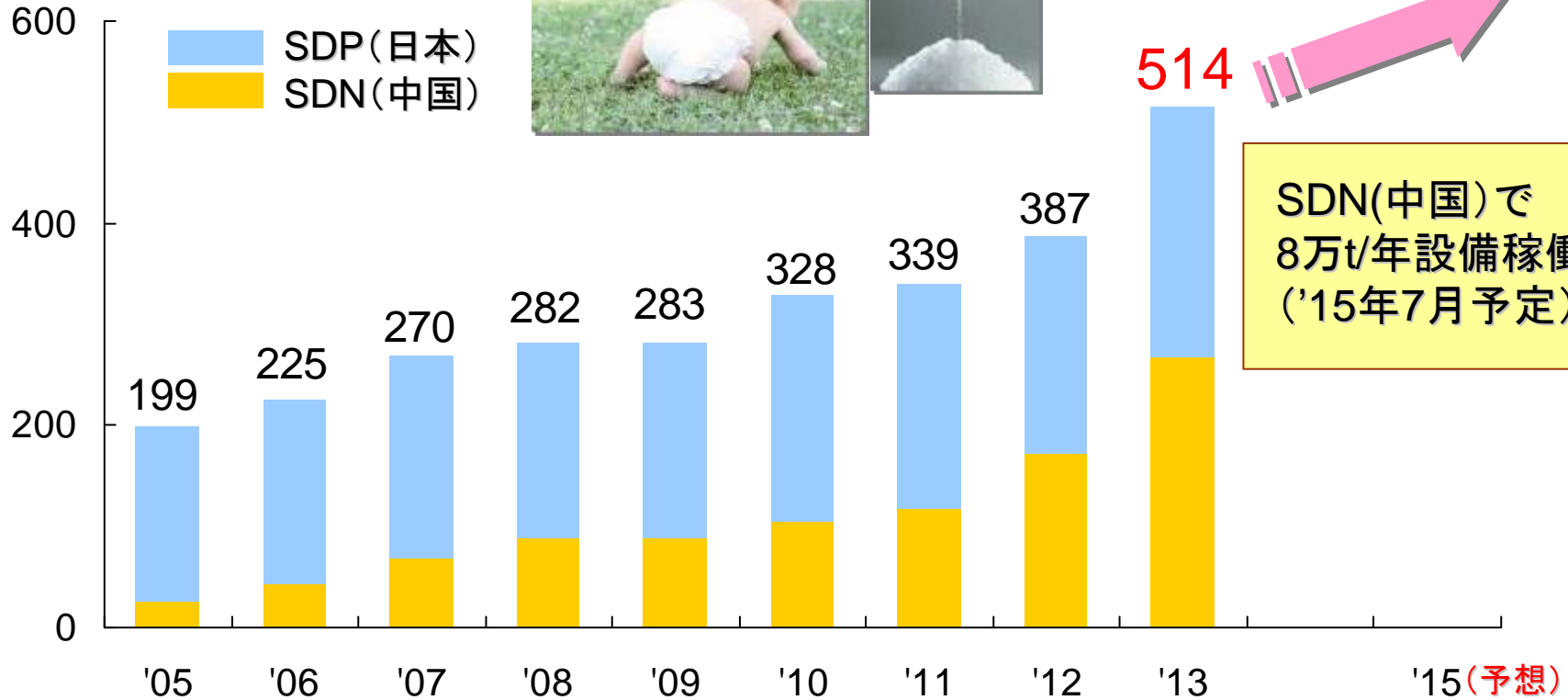
SAPメーカー別世界生産能力

('14年3月末、自社調査)



主要製品動向 (高吸水性樹脂)

売上高(億円)
(単純合算値)



SDN(中国)で
8万t/年設備稼働
('15年7月予定)

SAP生産能力 (万t/年, 年度末)

27

28

36

SDN7万t/年増設

SDN8万t/年増設

アジア諸国の経済成長による紙おむつの普及により事業が拡大
2020年、60万t/年規模へ

主要製品動向（潤滑油添加剤）

- ◆1963年潤滑油添加剤『アクループ』を上市し、約50年販売を継続
- ◆主な機能として、潤滑油に加えることで、潤滑油の温度による粘度変化を小さくする作用（粘度指数向上剤）を担い、燃費向上に寄与
- ◆国内外3拠点における生産体制を整備
- ◆次期増設を中国、米国で検討中

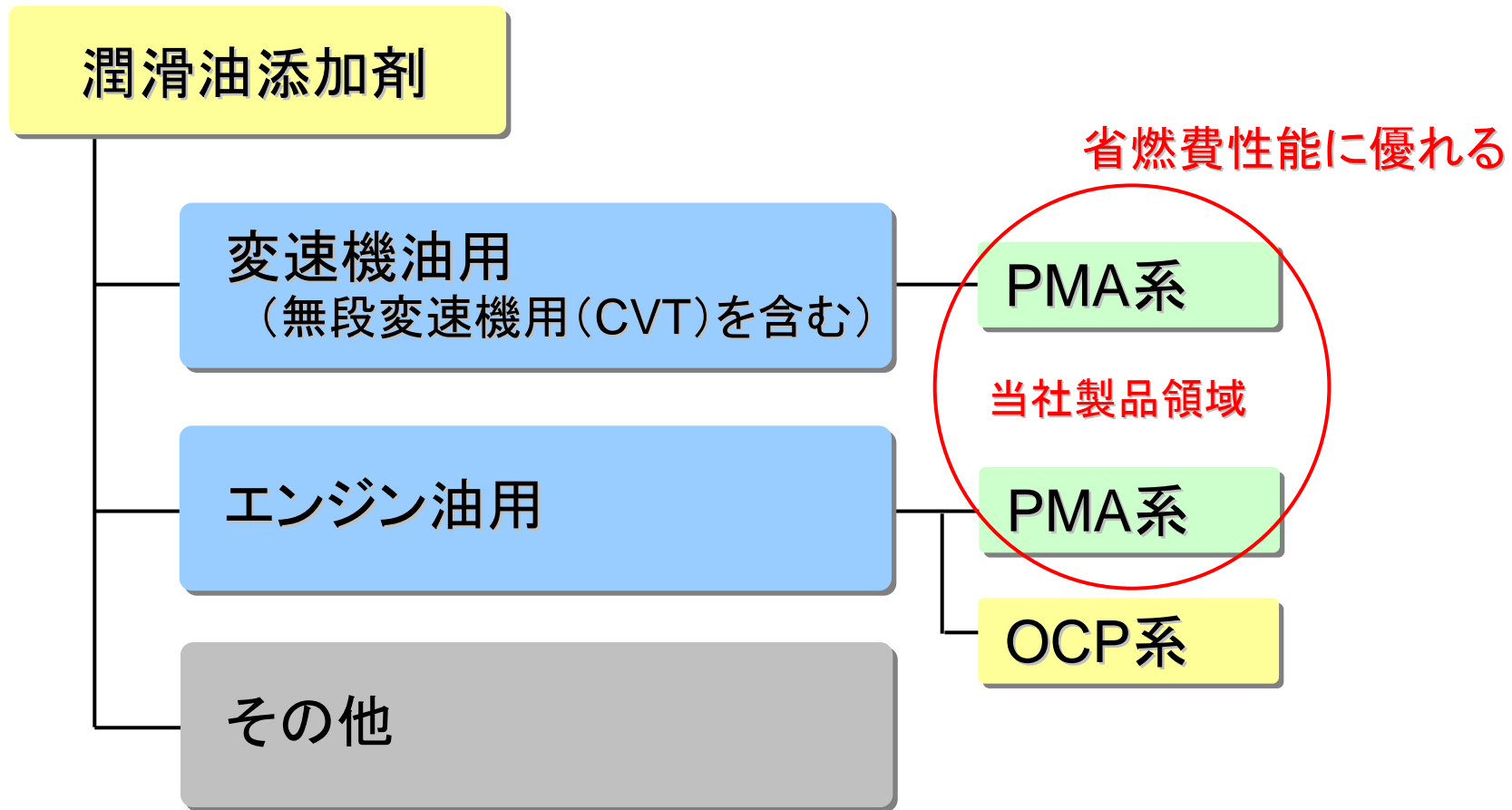
生産能力		備考
京都工場	2.0万t/年	1.0万t×2（'11,'12増設） （'13新設）
鹿島工場	3.0万t/年	
SCR	0.4万t/年	
合計	5.4万t/年	



SCR

主要製品動向（潤滑油添加剤）

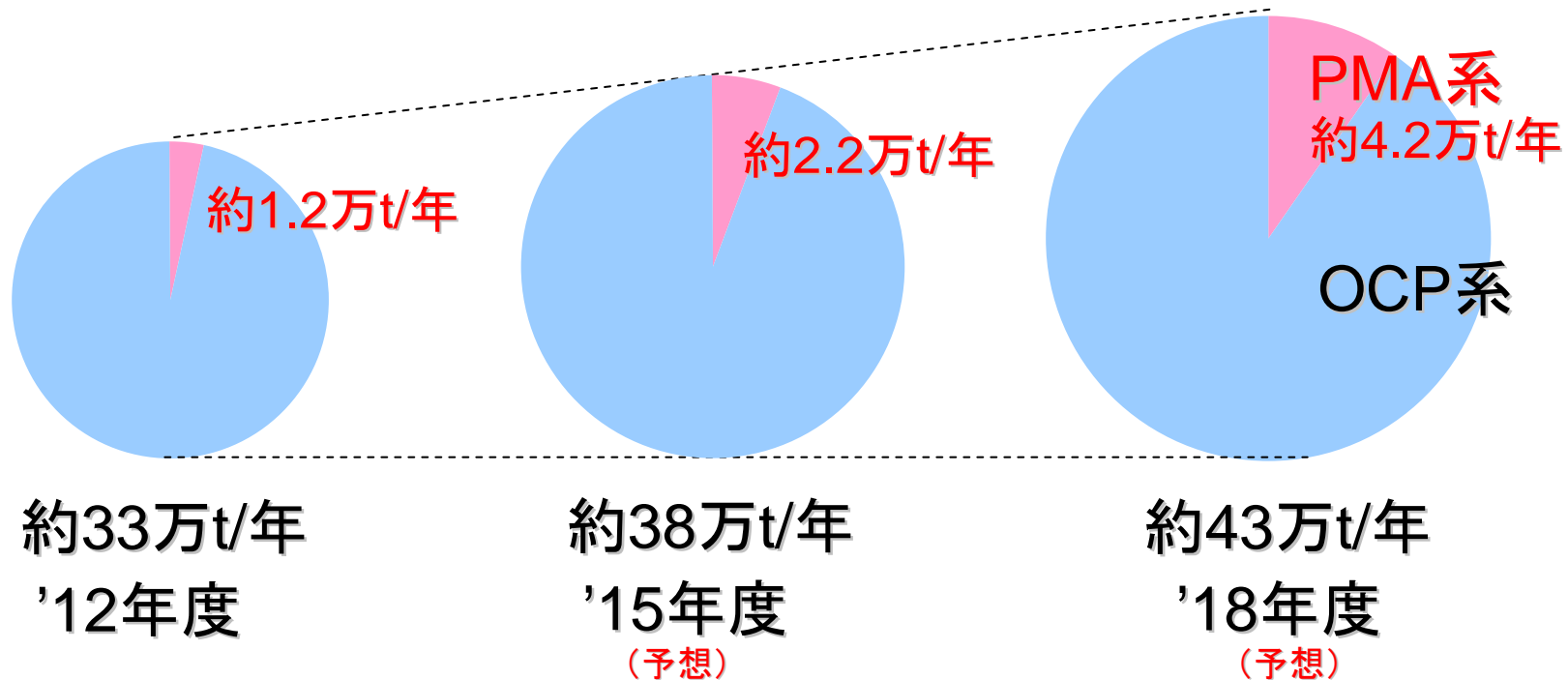
潤滑油添加剤（粘度指数向上剤）の用途及び主な組成



エンジン油用はOCP系から省燃費性能に優れる
PMA系へ一部シフトしつつある

主要製品動向（潤滑油添加剤）

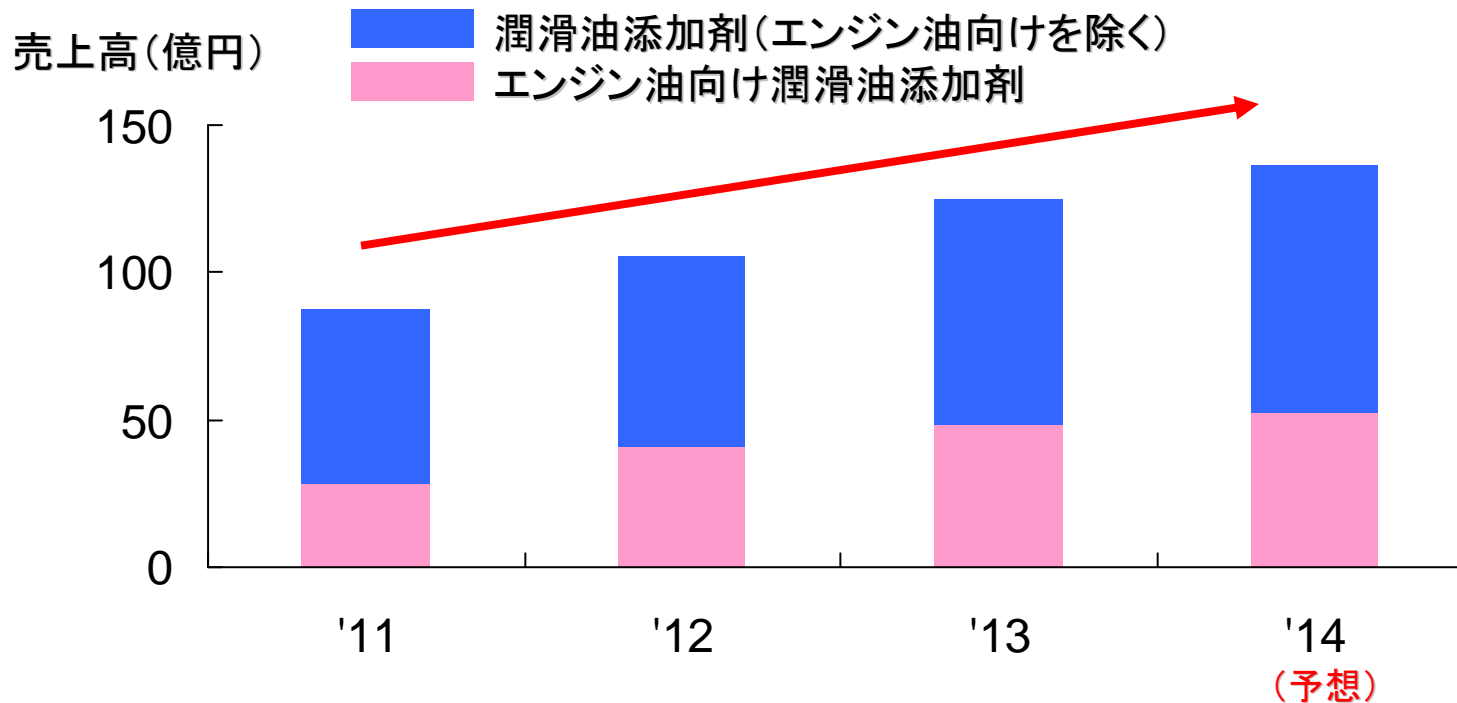
エンジン油用潤滑油添加剤市場規模（自社調査）



省燃費指向の高まりにより、先進国を中心に、より燃費効率の良いPMA系潤滑油添加剤の市場が拡大

主要製品動向（潤滑油添加剤）

潤滑油添加剤（エンジン油）の売上高推移



ギア油用途は、自動車生産台数が減少したことで低調に推移するも、エンジン油用途は、自動車生産台数に影響されず好調を維持。旺盛な需要に応えるため、次期増設についても検討中

グローバルに、ユニークな優良企業を目指して

グローバルに、ユニークな優良企業グループを目指して…

GROUP INNOVATION

研究戦略

研究効率向上

- 研究人員比率30%
- 技術・プロセス革新

営業戦略

グローバル化の強化

- グローバル人材育成
- 海外売上高の拡大

生産戦略

生産革新

- 一人当たり生産量向上
- 活人（省人）

構造改革

- 海外関係会社における基幹業務システム統一
- 不採算事業の整理

三洋化成の新技术・プロセス紹介

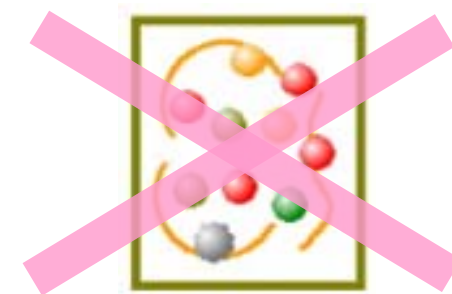
— 組換えタンパク質の大量生産に貢献 —

新規薬剤添加による菌体外分泌技術

組換えタンパク質を、当社独自の薬剤を添加することによって効率的に製造する新技术



組換えタンパク質を菌体外に分泌



菌体破碎
(従来法)

- 組換えタンパク質を大腸菌体外に分泌させるため、従来法と比較して大量に製造することが可能に
- 菌体破碎が不必要なため精製工程が容易
- 大腸菌を利用しているため、多様なタンパク質発現に適用可能

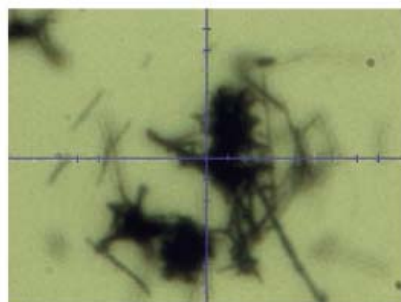
三洋化成の新技术・プロセス紹介

—クリーンプロセスで社会に貢献する—

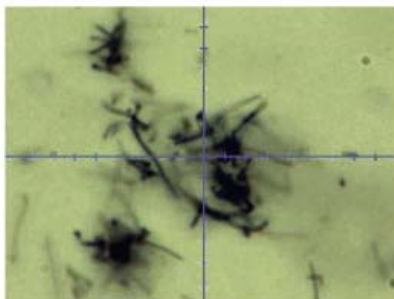
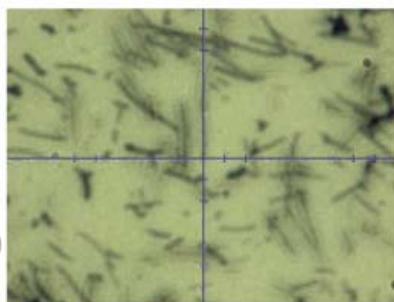
超臨界二酸化炭素を利用した新微粒子化技術

高压の超臨界二酸化炭素を被分散体の空孔内部に浸透後、超臨界二酸化炭素を急速にガス化させることで被分散体を解砕・微粒子化する技術

＜カーボンナノチューブの解砕例＞



解砕前の凝集体
(約10ミクロン)



- 従来技術と比較して**極めて短時間での微粒子化**を実現
- 微粒子化と**同時に表面改質**も可能
- 機械的な粉碎を伴わないため、**省エネ、機械金属による汚染を防止**

三洋化成の新技术・プロセス紹介

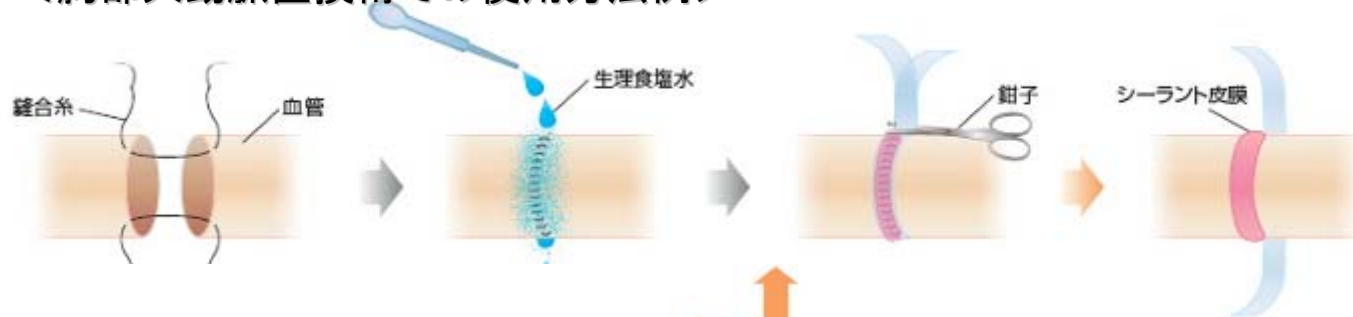
— 医療分野に貢献 —

血管吻合手術時の止血材

Hydrofit®

胸部大動脈置換術において、血管吻合部に塗りつけると、
約3分間で被膜化し止血

〈胸部大動脈置換術での使用方法例〉



- 接着力に優れ、短時間で止血性を発揮
- 生物由来ではないため、ウイルス感染のリスクがない
- 柔軟で弾力性のある被膜を形成するため、心臓の拍動に追隨

参考資料

第8次中期経営計画



基本戦略

- (1) “人”中心の経営の進化
- (2) グループ経営の推進
- (3) グローバル化の強化
- (4) 売上の拡大
- (5) 収益力の向上

'14年度数値目標

連結売上高	2,000億円以上
連結営業利益	200億円以上
ROA	12%以上

中長期的な会社の経営戦略に変更はないものの、
経営環境の大きな変化を踏まえ、**2015年度からスタートする
第9次中期経営計画策定による数値目標を新たに設定する**

第8次中期経営計画

第8次中計
('11～'14年度)

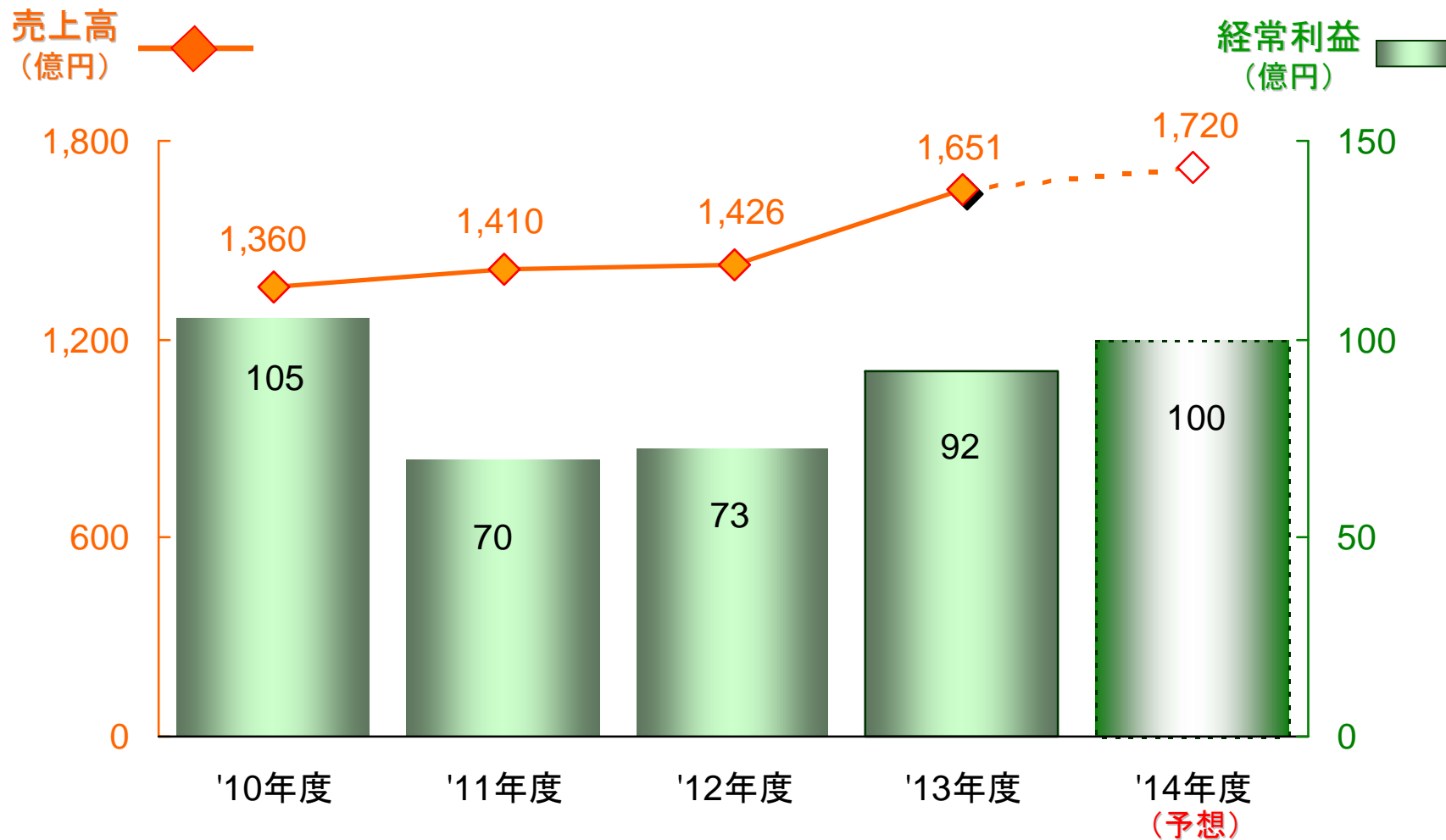
第9次中計
('15年度～)

名実ともに大企業へ

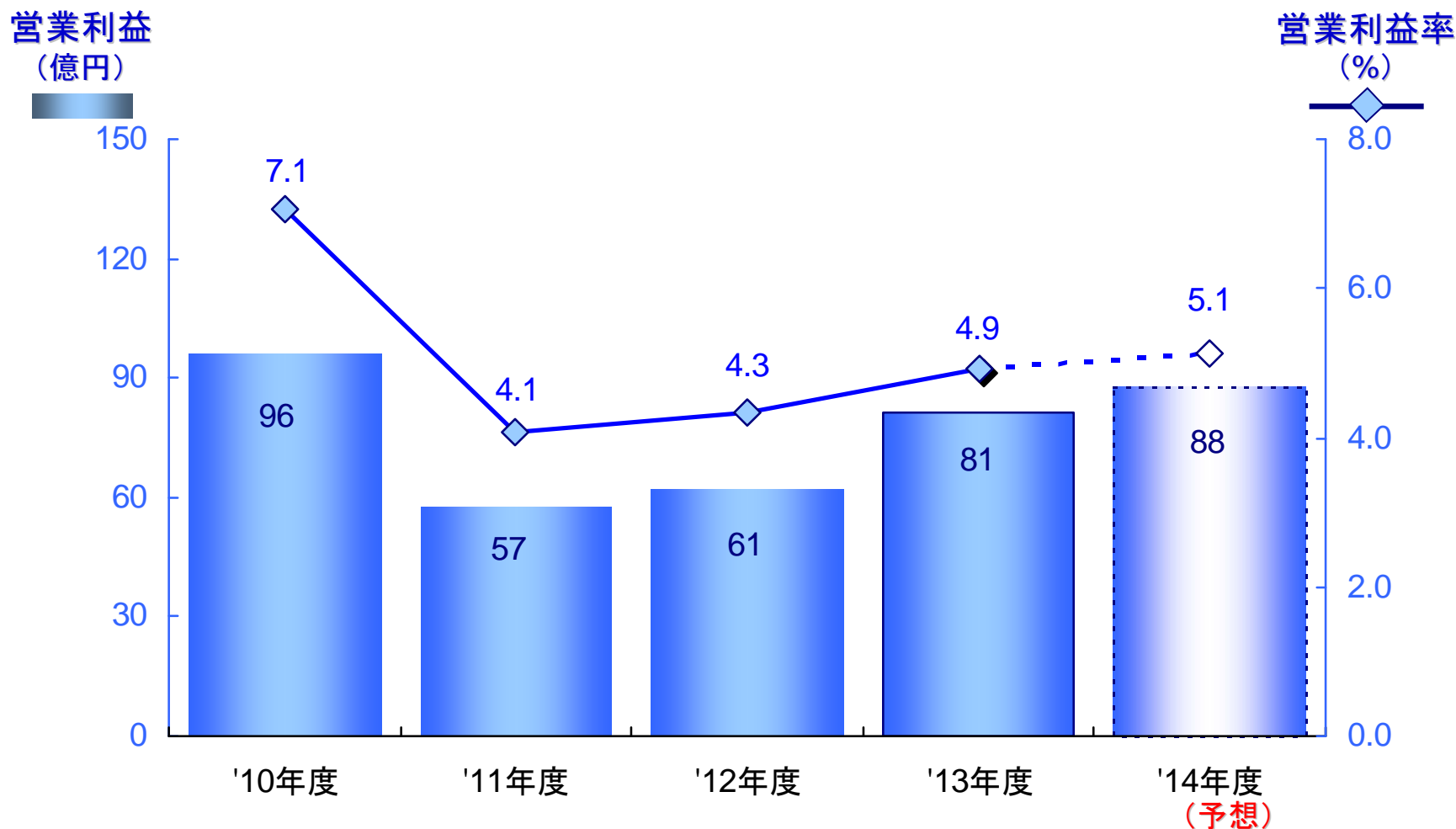
- ◇戦略的開発品への経営資源の集中
- ◇グローバル成長戦略の強化
基盤事業の拡大
SAP(高吸水性樹脂)、PPG、トナー用材料、潤滑油添加剤
- ◇グループ経営の推進
会計、発注等の一元管理システム(SAP)を海外関係会社に導入
- ◇グローバル人材の育成

**数値目標の達成は困難なもの、グループ経営の推進、
グローバル成長戦略の強化は計画通り進んでいる**

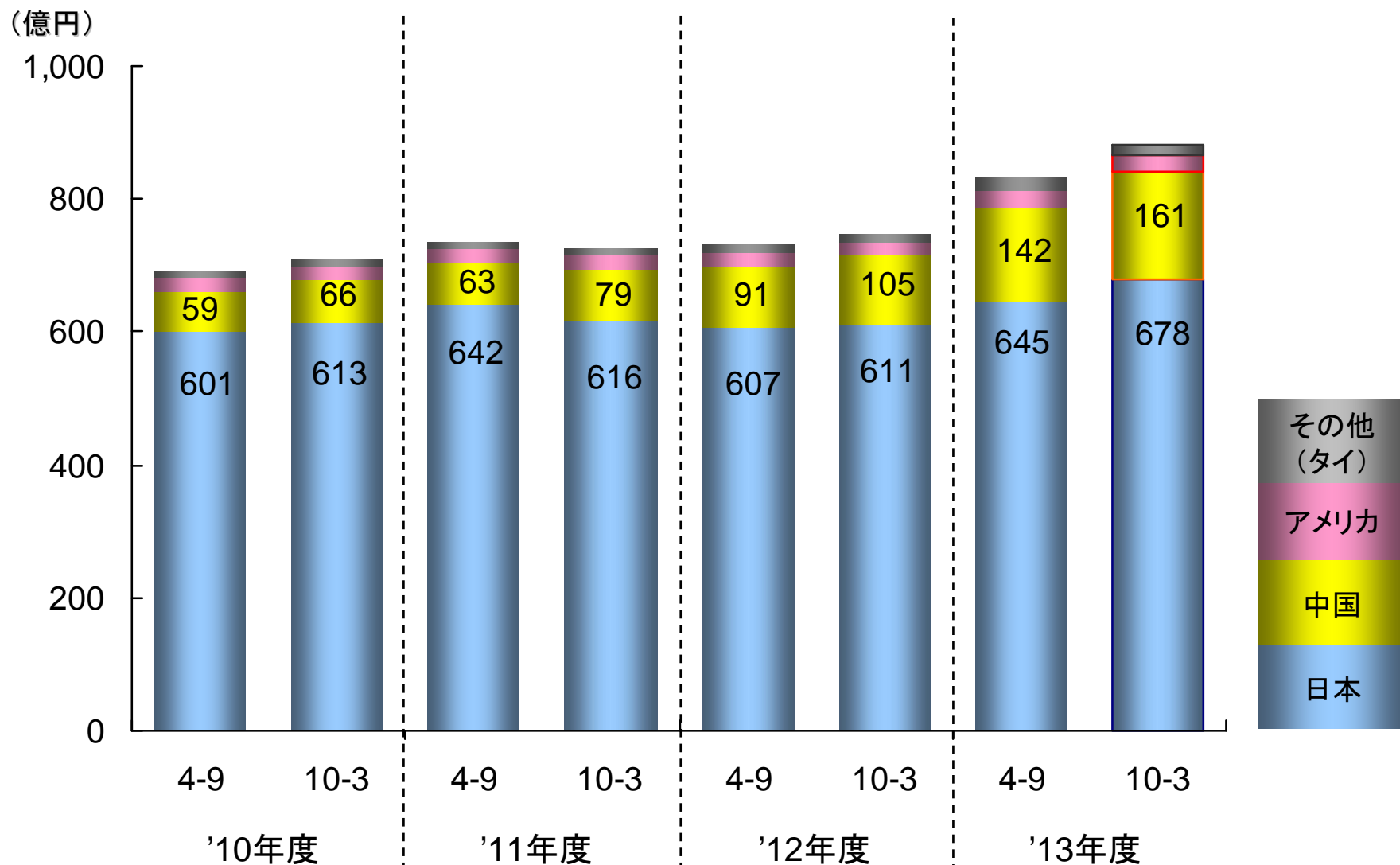
連結業績の推移



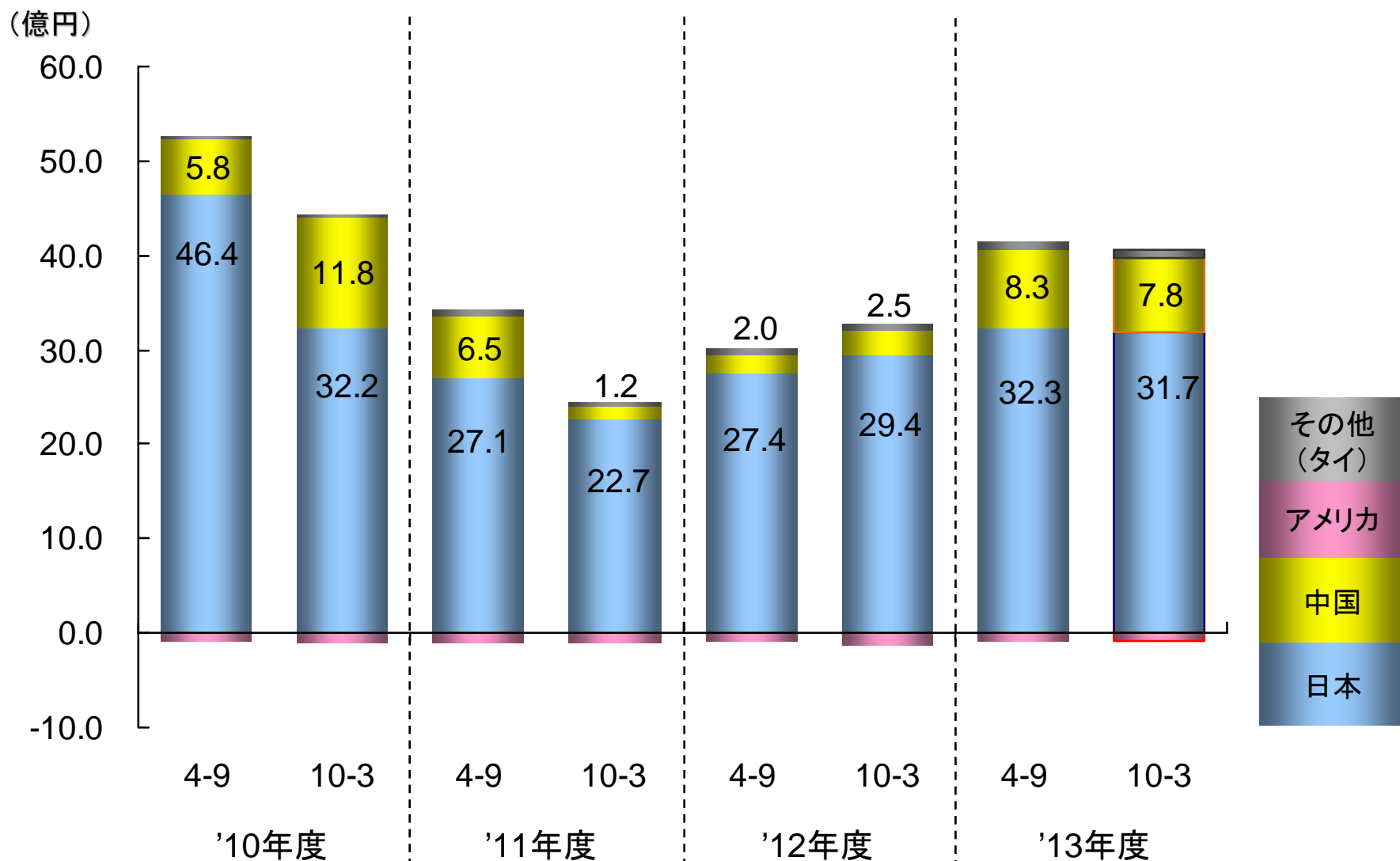
連結営業利益(同率)の推移



連結所在地別売上高の推移(単純合算)

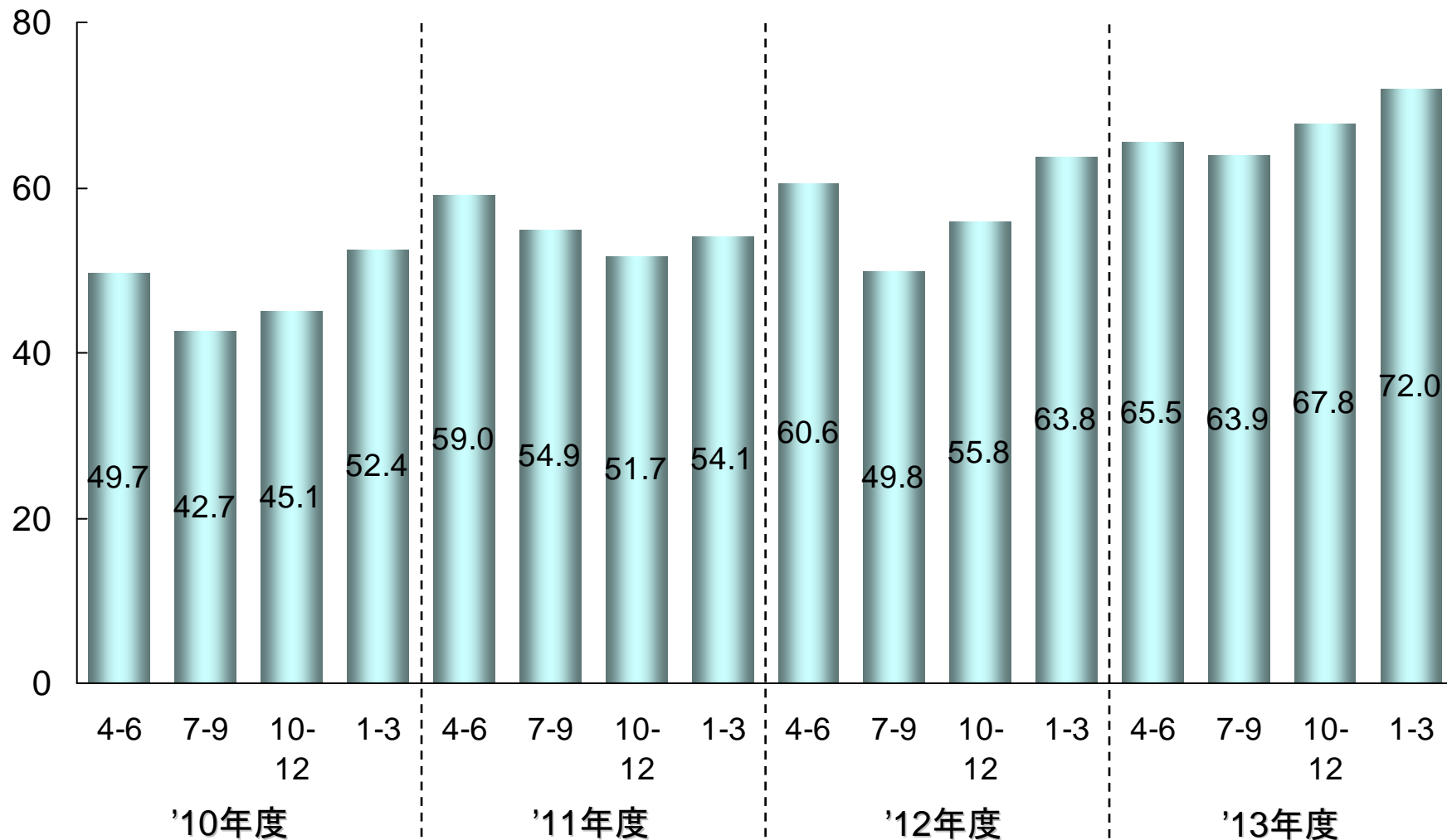


連結所在地別営業利益の推移(単純合算)



国産ナフサ価格の推移

国産ナフサ価格
(千円/kl)



国内連結子会社(5社)

会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
SDPグローバル(株) ※	SDP	三洋化成工業(株) 70% 豊田通商(株) 30%	高吸水性樹脂の製造販売
サンノブコ(株)	SNL	三洋化成工業(株) 100%	紙・パルプ薬剤、特殊コーティング剤等の製造販売
サンケミカル(株)	SCC	三洋化成工業(株) 50% JX日鉱日石エネルギー(株) 50%	ポリウレタンフォーム用原料等の製造
サンアプロ(株)	SA	三洋化成工業(株) 50% エアー・プロダクツ 50%	エポキシ樹脂硬化促進剤、ウレタン化反応触媒等の製造販売
三洋運輸(株)	三運	三洋化成工業(株) 100%	運送業

※: 当社と豊田通商(株)は、2013年9月30日、連結子会社サンダイヤポリマー(株)に関し、新合併契約書を締結し、同社の商号を「SDPグローバル株式会社」に変更いたしました。

海外連結子会社(7社)

会社名	所在国	略号	議決権所有割合	事業内容
三洋化成精細化学品 (南通)有限公司	中国	SKN	三洋化成工業(株) 100%	界面活性剤、ウレタン樹脂等の製造販売
三大雅精細化学品 (南通)有限公司	中国	SDN	SDPグローバル(株) 100%	高吸水性樹脂の製造販売
三洋化成(上海)貿易 有限公司	中国	SCST	三洋化成工業(株) 100%	界面活性剤、ウレタン樹脂等の販売
Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.	タイ	SKT	三洋化成工業(株) 89% 豊田通商(株)ほか 11%	界面活性剤、ウレタン樹脂等の製造販売
SANAM Corporation	米国	SANAM	三洋化成工業(株) 100%	米国子会社の統括会社、 トナーバインダー等の販売
Sanyo Chemical & Resins, LLC	米国	SCR	SANAM Corporation 100%	潤滑油添加剤などの製造
Sanyo Chemical Texas Industries, LLC	米国	SCTI	SANAM Corporation 100%	ウレタンビーズの製造

持分法適用会社(5社)

会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
(株)サン・ペトロケミカル	SPCC	三洋化成工業(株) 50% JX日鉱日石エネルギー(株) 50%	合成ゴム原料の製造
Sunrise Chemical LLC [米国]	SRC	SANAM Corp. 50% JX・ニッポン・ケミカル・テキサス 50%	合成ゴム原料の製造
名古屋三洋倉庫(株)	名三倉	三洋化成工業(株) 100%	倉庫業
塩浜ケミカル倉庫(株)	塩ケミ	三洋化成工業(株) 50% JX日鉱日石エネルギー(株) 50%	倉庫業
(株)サンリビング	SL	三洋化成工業(株) 100%	不動産、保険代理業